

町会活動に関するアンケート調査 【町会長・自治振興委員】 報告書（案）

本報告書は、平成23年12月15日現在の八尾市町会加入促進
検討会議用資料として、作成したものです。

<<目次>>

I. 調査の概要	1
1. 調査の目的	1
2. 調査の方法	1
(1) 調査対象	1
(2) 調査方法	1
(3) 調査の実施状況	1
(4) 調査期間	1
(5) 回収状況	1
(6) 補足	1
II. 集計結果	2
1. お住まいの地域(町会)の特徴について	2
(1) お住まいの地域の特徴	2
(2) 町会の世帯数と班(組)数について	6
2. 町会活動の現状について	7
(1) 町会をはじめとする地域での活動(複数回答)	7
(2) 特に力を入れている取り組み、今後力を入れたい取り組み(自由回答)	10
(3) 町会の会合をよく行う場所(複数回答)	12
(4) 世帯あたりの町会費月額	13
(5) 町会長・自治振興委員の選出方法	14
(6) 町会長・自治振興委員として特に苦労している取り組み(複数回答)	16
(7) 町会活動への地域住民の参加状況についての課題(複数回答)	18
(8) 地域住民への情報伝達における課題(複数回答)	20
(9) 町会活動の現状についての考え	22
(10) 町会活動の運営にあたって、特に気を配っていること(自由回答)	24
3. 町会への加入状況について	27
(1) 住宅の種類ごとの加入状況の特徴	27
(2) 町会への加入促進のための取り組みについて(複数回答)	28
(3) 説明・加入案内・PR・勧誘にあたっての工夫や効果があった取り組み(自由回答)	31
(4) 町会区域内での集合住宅の建設や住宅地の開発について(平成20年度以降)	32
(5) (建設や開発があった町会について)完成前や入居直後の加入の働きかけ	32
(6) 町会加入の働きかけの成果や、働きかけをしなかった理由(自由回答)	33
(7) 町会を退会するケース(町会外への転居を除く)について	34
(8) (退会が「毎年のようにある」、「時々ある」町会について)退会理由(複数回答)	36
(9) 町会からの退会を防ぐための負担軽減策について	36
(10) 負担軽減策の対象と内容(自由回答)	37
(11) 加入促進活動を活発にするために行政へ求める支援(複数回答)	38
4. これからの町会活動の活発化に向けて	40
(1) 東日本大震災をきっかけとした住民の町会活動への関心の変化について	40
(2) 今後の町会が担う役割について	42

(3) 町会活動を活発にするために必要なことについて(複数回答).....	44
5. 回答者の属性	48
(1) 性別・年代	48
(2) 職業	48
(3) 町会長・自治振興委員に就任してからの年数	49
(4) 町会長と自治振興委員の就任状況について	51
(5) 現在の地域(小学校区)での居住年数について	51
(6) 現在の住居の種類について	52
(7) お住まいの小学校区について	53
(8) 町会活動のあり方や、町会への加入促進活動についての意見(自由回答)	54

解説

<市民アンケート>とは・・・

八尾市民の町会の活動、加入状況、今後の町会活動について調査するため、八尾市在住20歳以上の男女2,000名(無作為抽出)を対象に、調査を行ったものです。

(有効回答率:44.8%)

クロス集計表の表記について

クロス集計の結果を示す表については、全体の割合より10ポイント以上大きい値を、5ポイント以上大きい値を**黒字**で表している。

なお、回答者数(N数)が少ない場合は、コメントしていない場合がある。

1. 調査の概要

1. 調査の目的

八尾市における町会活動や町会加入促進活動の現状と課題を把握し、町会のあり方についての検討を行う際の参考資料とする。

2. 調査の方法

(1) 調査対象

八尾市町会長・自治振興委員808人

(2) 調査方法

職員による直接配布・直接回収。

(3) 調査の実施状況

状況	件数	備考
配布数	808	
回答数	807	
有効回答数	806	有効回答率：99.8%

(4) 調査期間

平成23年9月15日～平成23年9月30日

(5) 回収状況

「N＝」は、当該質問の回答者数を表しており、パーセントを算出する時の母数である。なお、集計に当たっては、小数点第2位以下を四捨五入しているため、パーセントの合計は必ずしも100%にならない場合もある。

また、複数回答の質問では、パーセントの合計は100%を超える。

(6) 補足

アンケートの配布数・有効回答数と町会数(調査時点で754)については、以下の理由により異なっている。

一つの町会に、町会長と自治振興委員の2人が存在する場合には、双方にアンケート用紙を配布しており、双方とも回答していただいている。

届出上は複数の町会だが、実態としては一つの町会として運営・活動している場合があり、一つの町会として回答している可能性がある。(大規模なマンションに見られる。)

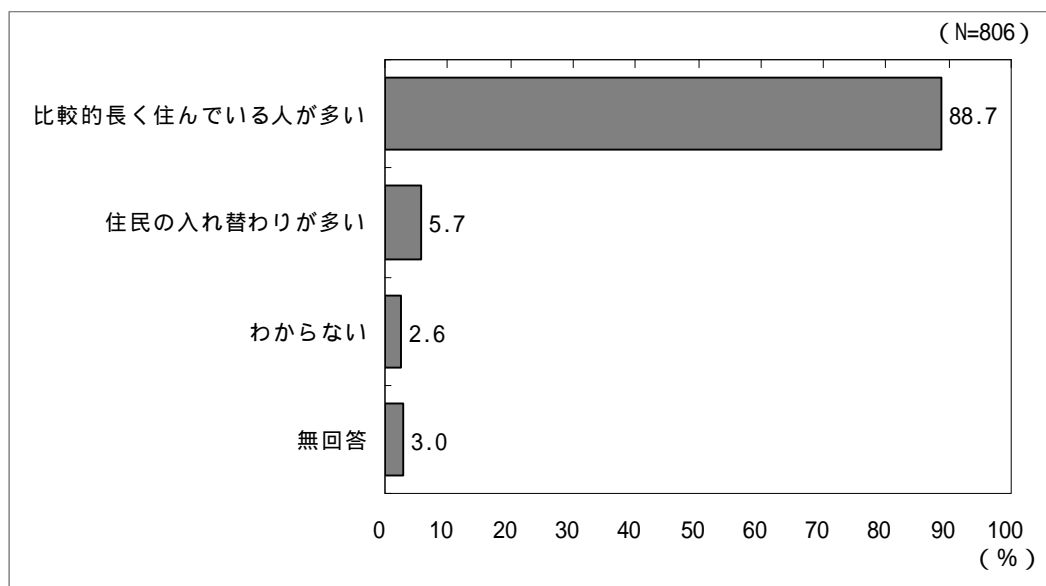
II. 集計結果

1. お住まいの地域（町会）の特徴について

(1) お住まいの地域の特徴

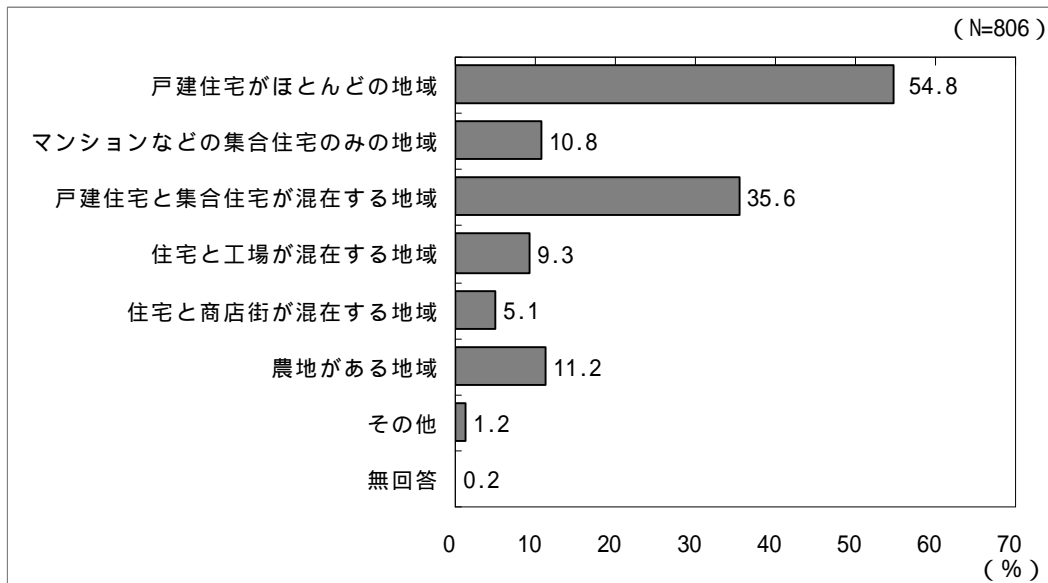
a) 住民の居住年数の特徴

・「比較的長く住んでいる人が多い」が88.7%で最も多い。



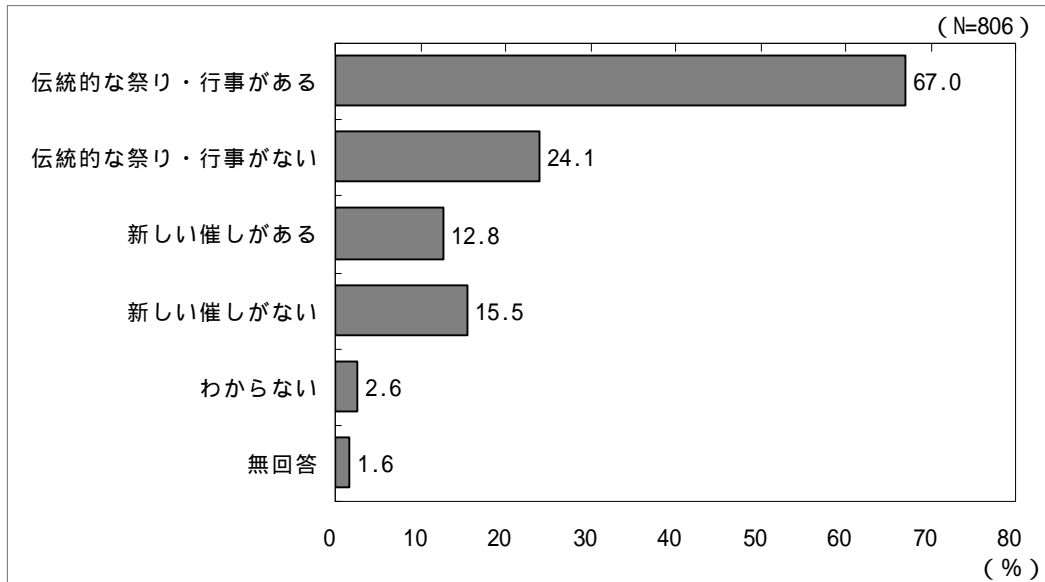
b) 地域の特徴（複数回答）

- ・ 「戸建住宅がほとんどの地域」が54.8%で最も多く、ついで、「戸建住宅と集合住宅が混在する地域」が35.6%、「農地がある地域」が11.2%、「マンションなどの集合住宅のみの地域」が10.8%となっている。
- ・ 「その他」の主なものは、「団地が多い」である。



c) 祭りや行事（複数回答）

・「伝統的な祭り・行事がある」が67.0%で最も多く、ついで「伝統的な祭り・行事がない」が24.1%、「新しい催しがない」が15.5%、「新しい催しがある」が12.8%となっている。



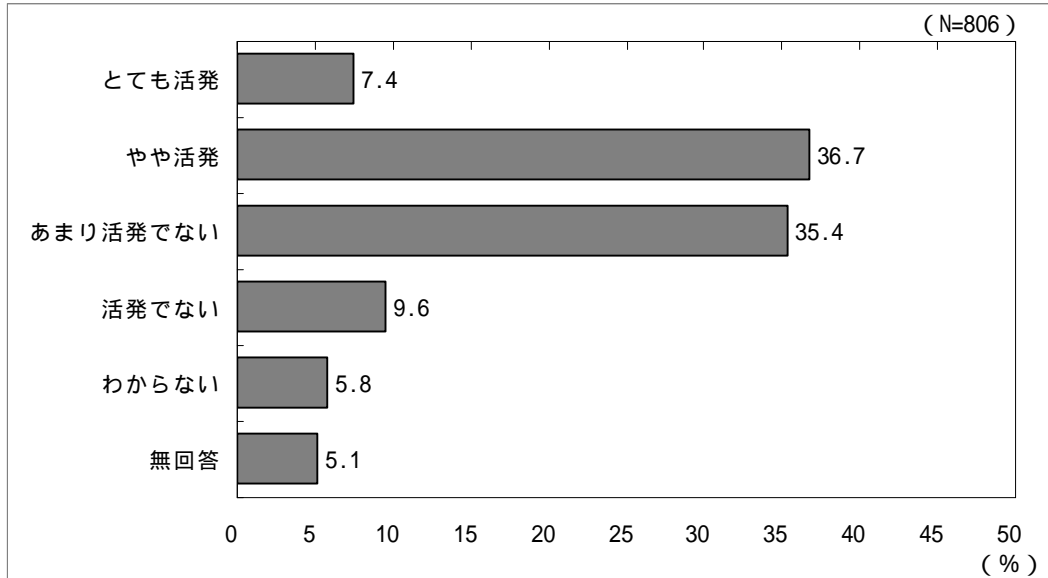
・住民同士の交流の状況別にみると、「とても活発」な地域では「伝統的な祭り・行事がある」の割合が高くなっており、「やや活発」な地域でも「伝統的な祭り・行事がある」と「新しい催しがある」の割合が高くなっていく。一方、「活発でない」地域では、「伝統的な祭り・行事がない」と「新しい催しがない」の割合が高い。

(上段:人, 下段:%)

		事伝 が統 ある 的な 祭り ・行	事伝 が統 ない 的な 祭り ・行	新 し い 催 し が あ る	新 し い 催 し が な い	わ か ら な い	無 回 答
全体	(N=806)	540 (67.0)	194 (24.1)	103 (12.8)	125 (15.5)	21 (2.6)	13 (1.6)
住民同士の 交流	とても活発	54 (90.0)	6 (10.0)	6 (10.0)	4 (6.7)	0 (0.0)	0 (0.0)
	やや活発	224 (75.7)	42 (14.2)	55 (18.6)	25 (8.4)	1 (0.3)	6 (2.0)
	あまり活発でない	174 (61.1)	90 (31.6)	29 (10.2)	57 (20.0)	8 (2.8)	2 (0.7)
	活発でない	29 (37.7)	37 (48.1)	5 (6.5)	26 (33.8)	6 (7.8)	1 (1.3)
	わからない	29 (61.7)	9 (19.1)	3 (6.4)	6 (12.8)	5 (10.6)	1 (2.1)

d) 住民同士の交流

・「やや活発」が36.7%で最も多く、ついで「あまり活発でない」が35.4%、「活発でない」が9.6%、「とても活発」が7.4%となっている。



・ 祭りや行事の状況別にみると、「新しい催しがある」地域では「やや活発」の割合が高いが、「伝統的な祭り・行事がない」地域と「新しい催しがない」地域では、「あまり活発でない」と「活発でない」の割合が高い。

・ 今後の町会が担う役割についての考え方別にみると、「ますます大きくなると思う」で「とても活発」と「やや活発」の割合が高くなっている。

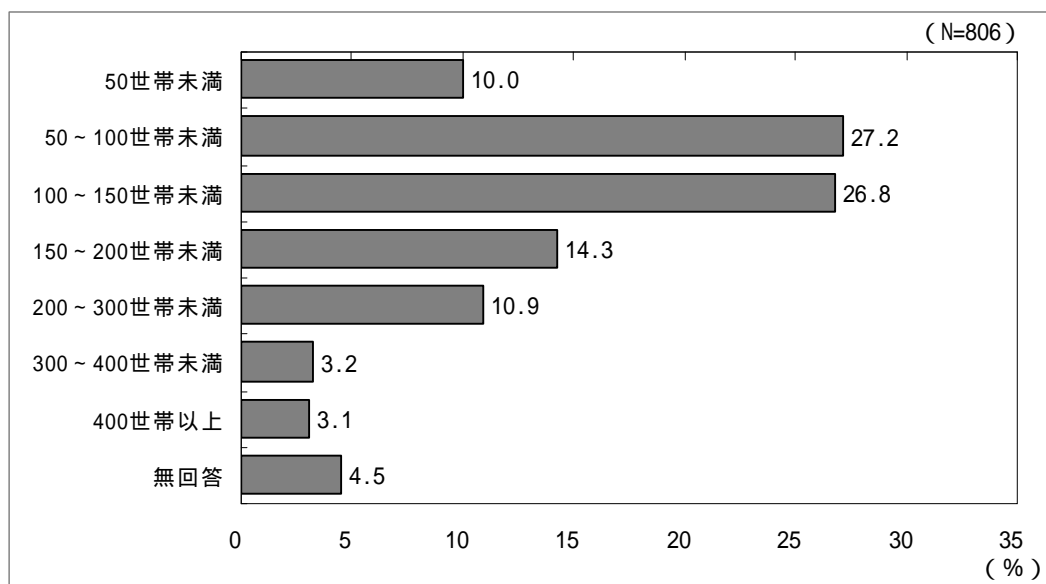
(上段:人, 下段:%)

		とても活発	やや活発	あまり活発でない	活発でない	わからない	無回答
全体	(N=806)	60 (7.4)	296 (36.7)	285 (35.4)	77 (9.6)	47 (5.8)	41 (5.1)
祭りや行事	伝統的な祭り・行事がある (N=540)	54 (10.0)	224 (41.5)	174 (32.2)	29 (5.4)	29 (5.4)	30 (5.6)
	伝統的な祭り・行事がない (N=194)	6 (3.1)	42 (21.6)	90 (46.4)	37 (19.1)	9 (4.6)	10 (5.2)
	新しい催しがある (N=103)	6 (5.8)	55 (53.4)	29 (28.2)	5 (4.9)	3 (2.9)	5 (4.9)
	新しい催しがない (N=125)	4 (3.2)	25 (20.0)	57 (45.6)	26 (20.8)	6 (4.8)	7 (5.6)
	わからない (N=21)	0 (0.0)	1 (4.8)	8 (38.1)	6 (28.6)	5 (23.8)	1 (4.8)
	町会の役割	ますます大きくなると思う (N=247)	31 (12.6)	107 (43.3)	72 (29.1)	18 (7.3)	7 (2.8)
あまり変わらないと思う (N=439)	22 (5.0)	156 (35.5)	174 (39.6)	44 (10.0)	20 (4.6)	23 (5.2)	
わからない (N=90)	4 (4.4)	23 (25.6)	28 (31.1)	12 (13.3)	17 (18.9)	6 (6.7)	

(2) 町会の世帯数と班(組)数について

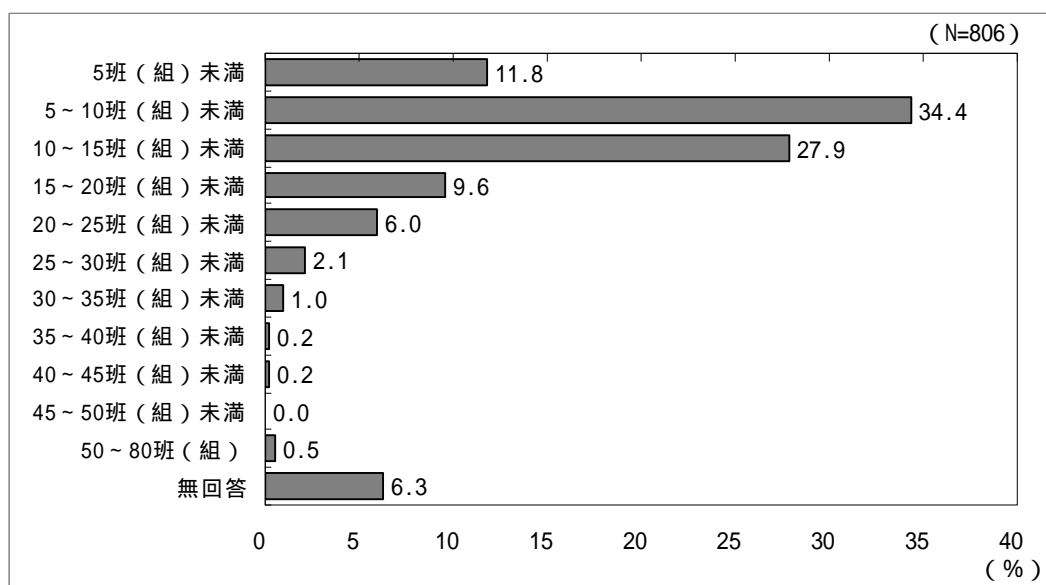
a) 町会の世帯数(未加入世帯を含む)

- ・ 「50～100世帯未満」が27.2%で最も多く、ついで「100～150世帯未満」が26.8%、「150～200世帯未満」が14.3%、「200～300世帯未満」が10.9%、「50世帯未満」が10.0%となっている。



b) 班(組)数

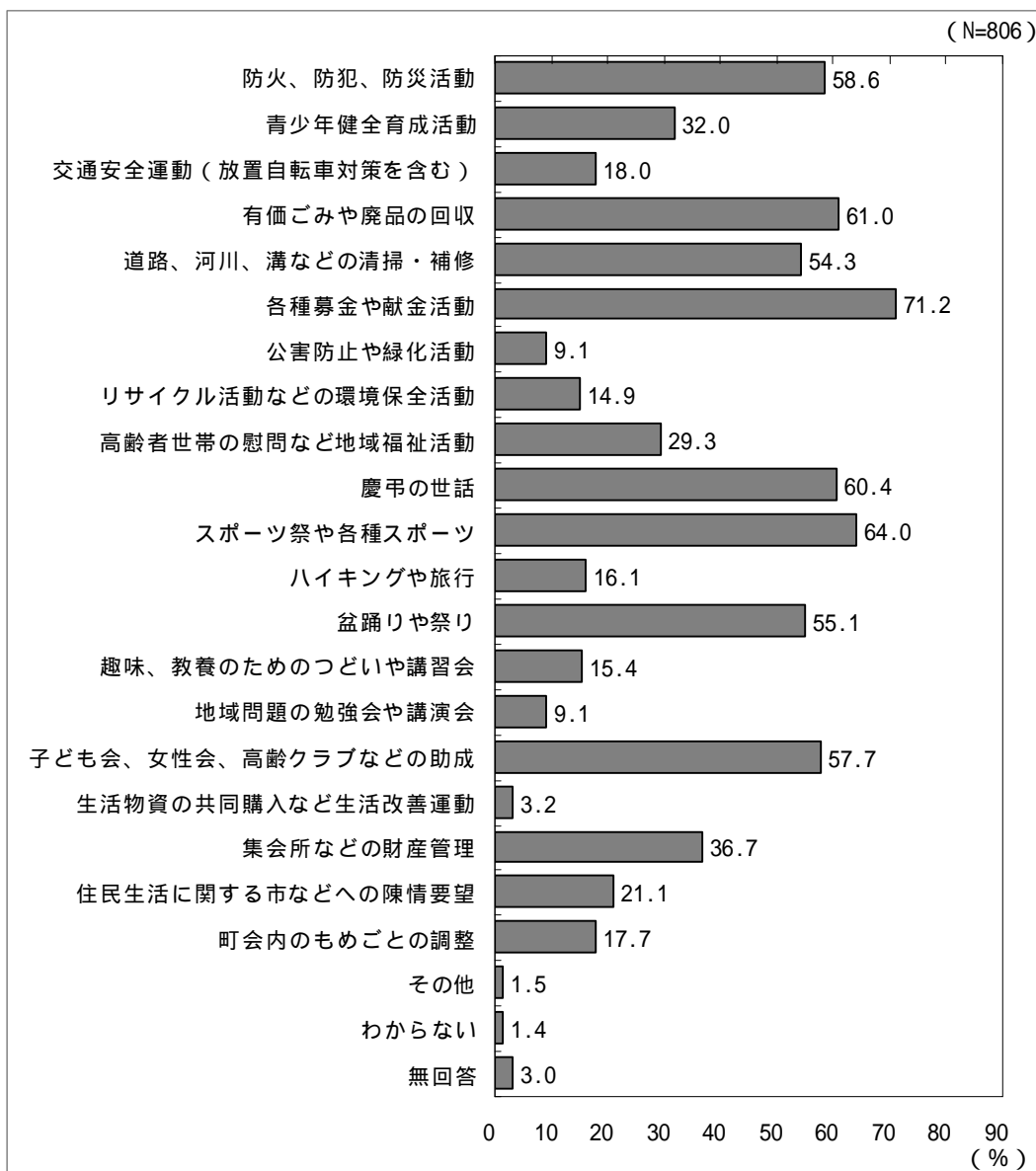
- ・ 「5～10班(組)未満」が34.4%で最も多く、ついで「10～15班(組)未満」が27.9%、「5班(組)未満」が11.8%となっている。



2. 町会活動の現状について

(1) 町会をはじめとする地域での活動（複数回答）

- ・ 「各種募金や献金活動」が71.2%で最も多く、ついで「スポーツ祭や各種スポーツ」が64.0%、「有価ごみや廃品の回収」が61.0%、「慶弔の世話」が60.4%、「防火、防犯、防災活動」が58.6%、「子ども会、女性会、高齢クラブなどの助成」が57.7%、「盆踊りや祭り」が55.1%、「道路、河川、溝などの清掃・補修」が54.3%となっている。
- ・ 「その他」の主なものは、「集会所建設」と「特に活動はしていない」である。



- ・ 祭りや行事別にみると、「新しい催しがある」地域や、住民同士の交流が「とても活発」な地域、「やや活発」な地域では、多くの取り組みで割合が高くなっている。
- ・ 町会費の金額別にみると、「400円以上1,000円未満」の地域で、割合が高い取り組みが多くなっている。
- ・ 今後の町会が担う役割についての考え方別では、「ますます大きくなると思う」で割合が高い取り組みが多くなっている。

		動防火、防犯、防災活	青少年健全育成活動	交通安全対策を含む	有価ごみや廃品の回	道路清掃・河川・溝など	各種募金や献金活動	公害防止や緑化活動	リサイクル活動など	高齢者福祉活動の慰問など
全体	(N=806)	472 (58.6)	258 (32.0)	145 (18.0)	492 (61.0)	438 (54.3)	574 (71.2)	73 (9.1)	120 (14.9)	236 (29.3)
祭りや行事	伝統的な祭り・行事がある	342 (63.3)	204 (37.8)	102 (18.9)	334 (61.9)	305 (56.5)	401 (74.3)	55 (10.2)	85 (15.7)	181 (33.5)
	伝統的な祭り・行事がない	95 (49.0)	41 (21.1)	34 (17.5)	122 (62.9)	101 (52.1)	131 (67.5)	11 (5.7)	26 (13.4)	42 (21.6)
	新しい催しがある	80 (77.7)	46 (44.7)	29 (28.2)	76 (73.8)	69 (67.0)	84 (81.6)	13 (12.6)	27 (26.2)	49 (47.6)
	新しい催しがない	60 (48.0)	31 (24.8)	21 (16.8)	77 (61.6)	66 (52.8)	89 (71.2)	7 (5.6)	17 (13.6)	22 (17.6)
	わからない	9 (42.9)	2 (9.5)	1 (4.8)	10 (47.6)	4 (19.0)	12 (57.1)	1 (4.8)	0 (0.0)	2 (9.5)
	わからない	42 (70.0)	29 (48.3)	20 (33.3)	42 (70.0)	44 (73.3)	51 (85.0)	15 (25.0)	21 (35.0)	30 (50.0)
住民同士の交流	とても活発	190 (64.2)	121 (40.9)	58 (19.6)	182 (61.5)	183 (61.8)	223 (75.3)	30 (10.1)	39 (13.2)	104 (35.1)
	やや活発	162 (56.8)	74 (26.0)	47 (16.5)	181 (63.5)	130 (45.6)	200 (70.2)	23 (8.1)	45 (15.8)	69 (24.2)
	あまり活発でない	32 (41.6)	13 (16.9)	11 (14.3)	40 (51.9)	35 (45.5)	44 (57.1)	1 (1.3)	6 (7.8)	14 (18.2)
	活発でない	21 (44.7)	10 (21.3)	3 (6.4)	22 (46.8)	17 (36.2)	27 (57.4)	2 (4.3)	4 (8.5)	9 (19.1)
	わからない	94 (56.6)	61 (36.7)	39 (23.5)	108 (65.1)	82 (49.4)	118 (71.1)	22 (13.3)	19 (11.4)	60 (36.1)
町会費	200円未満	140 (58.6)	70 (29.3)	45 (18.8)	149 (62.3)	123 (51.5)	173 (72.4)	24 (10.0)	40 (16.7)	75 (31.4)
	200～300円未満	111 (57.2)	52 (26.8)	19 (9.8)	130 (67.0)	117 (60.3)	136 (70.1)	11 (5.7)	34 (17.5)	54 (27.8)
	300～400円未満	76 (69.1)	45 (40.9)	13 (11.8)	68 (61.8)	75 (68.2)	90 (81.8)	10 (9.1)	16 (14.5)	25 (22.7)
	400～1000円未満	22 (59.5)	13 (35.1)	14 (37.8)	21 (56.8)	17 (45.9)	24 (64.9)	4 (10.8)	7 (18.9)	4 (10.8)
	1000円以上	171 (69.2)	108 (43.7)	54 (21.9)	163 (66.0)	155 (62.8)	196 (79.4)	39 (15.8)	44 (17.8)	89 (36.0)
町会の役割	ますます大きくなると思う	250 (56.9)	129 (29.4)	78 (17.8)	265 (60.4)	240 (54.7)	313 (71.3)	32 (7.3)	66 (15.0)	130 (29.6)
	あまり変わらないと思う	39 (43.3)	15 (16.7)	10 (11.1)	51 (56.7)	38 (42.2)	53 (58.9)	1 (1.1)	10 (11.1)	14 (15.6)
	わからない	390 (61.1)	217 (34.0)	116 (18.2)	393 (61.6)	362 (56.7)	463 (72.6)	60 (9.4)	103 (16.1)	191 (29.9)
性別	男性	79 (48.5)	40 (24.5)	29 (17.8)	96 (58.9)	75 (46.0)	109 (66.9)	13 (8.0)	17 (10.4)	45 (27.6)
	女性									

(上段:人, 下段:%)

慶弔の世話	スポーツ祭や各種ス	ハイキングや旅行	盆踊りや祭り	趣味、教養のための つどいや講習会	地域問題の勉強会や 講演会	高齢者クラブ、女性会助、 子ども会などの会	生活物資の共同購入 など生活改善運動	集会所などの財産管 理	住民生活に関する市 などへの陳情要望	町会内のもめごとの 調整	その他	わからない	無回答
487 (60.4)	516 (64.0)	130 (16.1)	444 (55.1)	124 (15.4)	73 (9.1)	465 (57.7)	26 (3.2)	296 (36.7)	170 (21.1)	143 (17.7)	12 (1.5)	11 (1.4)	24 (3.0)
359 (66.5)	373 (69.1)	96 (17.8)	374 (69.3)	100 (18.5)	60 (11.1)	343 (63.5)	19 (3.5)	231 (42.8)	133 (24.6)	104 (19.3)	9 (1.7)	5 (0.9)	15 (2.8)
103 (53.1)	108 (55.7)	23 (11.9)	49 (25.3)	21 (10.8)	5 (2.6)	89 (45.9)	4 (2.1)	48 (24.7)	27 (13.9)	30 (15.5)	1 (0.5)	2 (1.0)	5 (2.8)
65 (63.1)	84 (81.6)	36 (35.0)	73 (70.9)	23 (22.3)	12 (11.7)	73 (70.9)	5 (4.9)	45 (43.7)	29 (28.2)	24 (23.3)	3 (2.9)	1 (1.0)	0 (2.8)
75 (60.0)	76 (60.8)	13 (10.4)	39 (31.2)	13 (10.4)	9 (7.2)	56 (44.8)	6 (4.8)	32 (25.6)	16 (12.8)	15 (12.0)	1 (0.8)	3 (2.4)	3 (2.8)
5 (23.8)	14 (66.7)	0 (0.0)	8 (38.1)	2 (9.5)	1 (4.8)	8 (38.1)	0 (0.0)	3 (14.3)	1 (4.8)	4 (19.0)	0 (0.0)	1 (4.8)	1 (2.8)
45 (75.0)	45 (75.0)	18 (30.0)	40 (66.7)	11 (18.3)	9 (15.0)	48 (80.0)	4 (6.7)	30 (50.0)	21 (35.0)	20 (33.3)	3 (5.0)	0 (0.0)	1 (2.8)
201 (67.9)	209 (70.6)	67 (22.6)	184 (62.2)	61 (20.6)	34 (11.5)	200 (67.6)	7 (2.4)	131 (44.3)	81 (27.4)	69 (23.3)	2 (0.7)	2 (0.7)	6 (2.8)
157 (55.1)	176 (61.8)	32 (11.2)	149 (52.3)	34 (11.9)	16 (5.6)	141 (49.5)	10 (3.5)	82 (28.8)	44 (15.4)	38 (13.3)	3 (1.1)	1 (0.4)	6 (2.8)
34 (44.2)	39 (50.6)	5 (6.5)	26 (33.8)	10 (13.0)	8 (10.4)	30 (39.0)	0 (0.0)	17 (22.1)	9 (11.7)	7 (9.1)	2 (2.6)	4 (5.2)	5 (2.8)
24 (51.1)	26 (55.3)	4 (8.5)	22 (46.8)	4 (8.5)	3 (6.4)	22 (46.8)	2 (4.3)	17 (36.2)	6 (12.8)	2 (4.3)	1 (2.1)	3 (6.4)	5 (2.8)
95 (57.2)	108 (65.1)	24 (14.5)	99 (59.6)	24 (14.5)	13 (7.8)	64 (38.6)	4 (2.4)	35 (21.1)	15 (9.0)	19 (11.4)	2 (1.2)	1 (0.6)	2 (2.8)
148 (61.9)	160 (66.9)	38 (15.9)	123 (51.5)	33 (13.8)	22 (9.2)	145 (60.7)	8 (3.3)	81 (33.9)	46 (19.2)	50 (20.9)	0 (0.0)	4 (1.7)	6 (2.8)
121 (62.4)	125 (64.4)	44 (22.7)	103 (53.1)	21 (10.8)	12 (6.2)	118 (60.8)	7 (3.6)	76 (39.2)	39 (20.1)	33 (17.0)	7 (3.6)	5 (2.6)	0 (2.8)
81 (73.6)	64 (58.2)	17 (15.5)	75 (68.2)	29 (26.4)	9 (8.2)	69 (62.7)	3 (2.7)	60 (54.5)	46 (41.8)	19 (17.3)	2 (1.8)	1 (0.9)	1 (2.8)
17 (45.9)	24 (64.9)	4 (10.8)	17 (45.9)	7 (18.9)	6 (16.2)	21 (56.8)	0 (0.0)	12 (32.4)	7 (18.9)	5 (13.5)	0 (0.0)	0 (0.0)	2 (2.8)
163 (66.0)	165 (66.8)	54 (21.9)	148 (59.9)	46 (18.6)	33 (13.4)	170 (68.8)	10 (4.0)	99 (40.1)	61 (24.7)	64 (25.9)	4 (1.6)	1 (0.4)	2 (2.8)
278 (63.3)	289 (65.8)	64 (14.6)	237 (54.0)	67 (15.3)	33 (7.5)	248 (56.5)	13 (3.0)	165 (37.6)	95 (21.6)	74 (16.9)	6 (1.4)	3 (0.7)	7 (2.8)
36 (40.0)	52 (57.8)	8 (8.9)	46 (51.1)	9 (10.0)	5 (5.6)	38 (42.2)	3 (3.3)	23 (25.6)	10 (11.1)	5 (5.6)	2 (2.2)	7 (7.8)	3 (2.8)
403 (63.2)	406 (63.6)	107 (16.8)	359 (56.3)	91 (14.3)	55 (8.6)	380 (59.6)	21 (3.3)	249 (39.0)	153 (24.0)	117 (18.3)	12 (1.9)	6 (0.9)	15 (2.8)
82 (50.3)	108 (66.3)	22 (13.5)	81 (49.7)	33 (20.2)	17 (10.4)	84 (51.5)	5 (3.1)	44 (27.0)	16 (9.8)	26 (16.0)	0 (0.0)	5 (3.1)	8 (2.8)

(2) 特に力を入れている取り組み、今後力を入れたい取り組み(自由回答)

防災・防火に関するもの・・・104件

- ・古い家屋が多く、高齢者も多いので、地震への対策を中心とした防災意識の向上と防災訓練の継続が不可欠と考える。
- ・地震災害が予想される中、従来からの型通りの防災訓練にとどまらず、実効性のある災害時の対応について検討すべき段階にきている。
- ・東日本大震災を受けて、今後防災活動に力を入れたい。災害時の安否確認の体制作りから始めたい。

防犯に関するもの・・・48件

- ・防犯灯の設置(LEDへの切り替え)。
- ・町会内で昼間のひったくりや空き巣狙いが多いため、防犯活動に取り組む。(防犯灯、防犯カメラの設置の推進)
- ・防犯灯が暗かったので防犯灯を明るくして夜の道を歩きやすくした。

高齢者等の見守り・・・41件

- ・高齢者が多いので、家族構成を聞き、万一の場合の連絡先の確認や相談を適時実施している。
- ・一人暮らしの高齢者の食事会(週2回)や、家庭訪問を行っている。
- ・隣近所の見守り声かけにも限界があり“大阪ガスるるコール”補助設置もひとつの対策である。

地域の清掃・美化・緑化活動・・・36件

- ・町内で公園があり、一か月間に各班で清掃している。
- ・マンションで、約10年前にみどりの会を設立。春秋に花の植え替えなどを行っている。
- ・溝の清掃や、ごみ当番表の作成・配布のほか、業者に定期的に草刈りを依頼している(車上狙いなどの防犯にもつながる)。

イベントの開催・・・35件

- ・バスハイク、グラウンドゴルフ、餅つき大会を行っている。毎年恒例となっており、参加者が多い。
- ・地区の夏祭り及び文化祭に力を入れている。地区住民のコミュニケーションが図れる。
- ・高齢者世帯が増えて、地域連合の盆踊り、スポーツ祭などへの参加者が減少傾向にあり、各戸(高齢者世帯)への声かけを推進したいと考えている。

住民間の交流の活発化・・・34件

- ・最近コミュニケーション活動をしておらず、近隣の住民とも疎遠になりがちであるため、本年は初めての試みとしてバス旅行を企画している。

- ・ 町内会に新しい住宅ができたため、長く住んでいる人との交流を通して、新しい町会をつくりたい。

子ども会に関する取り組み・・・11件

- ・ 子ども会が現在活動停止しているので、できれば復活して活気ある町会にしたい。
- ・ 地域で子どもを育てようという観点から、子ども会費をいろいろな事情で払っていない家庭の子どもも子ども会の行事に参加できるようにしてあげたい（子どもがいない家庭も子ども会費を払っているため）。
- ・ 子ども会の活性化が自治会の活性化につながると考えているため、子ども会の活動をもっと活性化させたい。

集会所建設・維持管理・・・9件

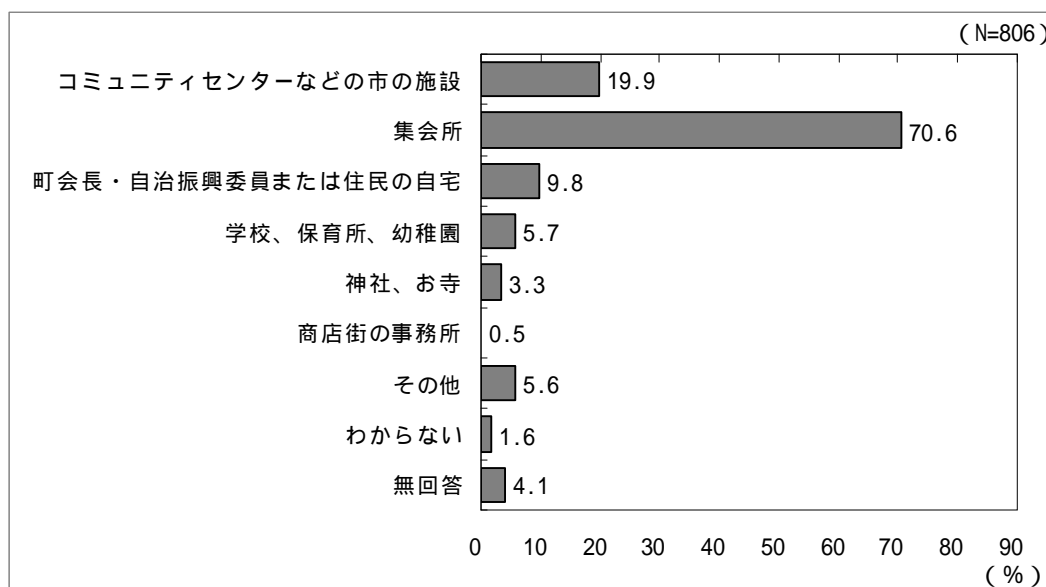
- ・ 地域活動をするために集合する場所がない。今現在は、寺、神社、精米所などを借りている。集会所建設に力を入れているところである。
- ・ 地域住民が会合を行える集会所がないので、建設委員会を設け推進している。また、市民ふれあい課へも陳情している。
- ・ 集会所がないため、集会所建設に力をいれる。月200円年2回建設基金を集めており、現在300万円程度になっているが、3千万円必要と聞いている。市の助成をお願いしたい。

その他・・・63件

- ・ 市への陳情・要望。
- ・ 子どもの見守り。
- ・ 青少年の育成。
- ・ 役員の負担軽減。

(3) 町会の会合をよく行う場所(複数回答)

・「集会所」が70.6%で最も多く、ついで「コミュニティセンターなどの市の施設」が19.9%、「町会長・自治振興委員または住民の自宅」が9.8%となっている。



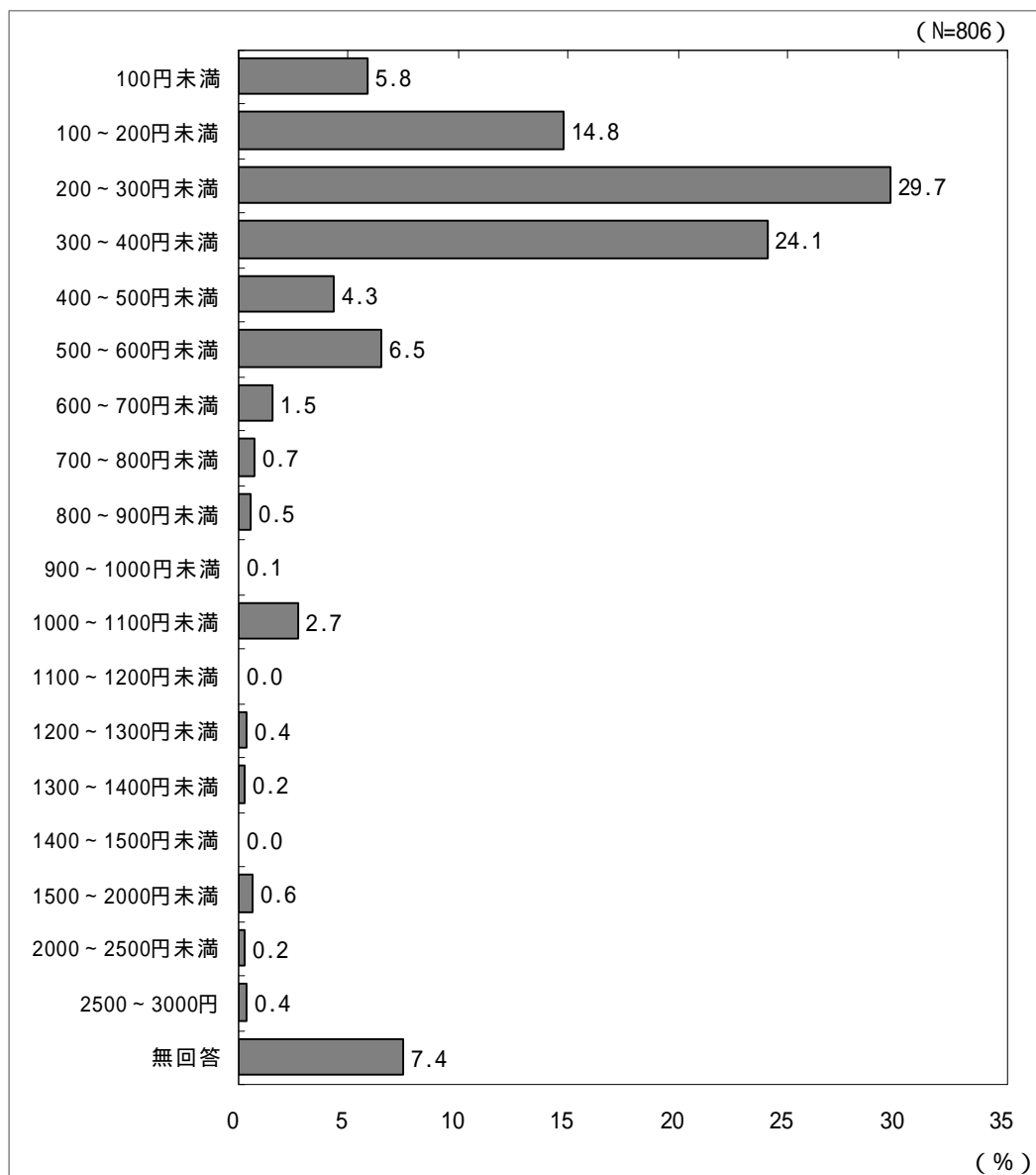
・町会の世帯数別にみると、世帯数が多いほど「集会所」の割合が高く、世帯数が少ないほど「町会長・自治振興委員または住民の自宅」の割合が高い。

(上段:人, 下段:%)

		タコ ミ な ユ ニ の テ イ の セ ン シ ン 設	集 会 所	員 町 会 長 ま た は ・ 住 民 の 自 治 振 興 委 員	園 学 校 、 保 育 所 、 幼 稚	神 社 、 お 寺	商 店 街 の 事 務 所	そ の 他	わ か ら な い	無 回 答	
全体	(N=806)	160 (19.9)	570 (70.7)	79 (9.8)	46 (5.7)	27 (3.3)	4 (0.5)	45 (5.6)	13 (1.6)	32 (4.0)	
町会の 世帯数	50世帯未満	(N=81)	20 (24.7)	37 (45.7)	13 (16.0)	4 (4.9)	3 (3.7)	0 (0.0)	5 (6.2)	4 (4.9)	6 (7.4)
	50~100世帯未満	(N=219)	41 (18.7)	154 (70.3)	25 (11.4)	11 (5.0)	6 (2.7)	2 (0.9)	20 (9.1)	3 (1.4)	8 (3.7)
	100~150世帯未満	(N=216)	47 (21.8)	155 (71.8)	21 (9.7)	11 (5.1)	5 (2.3)	1 (0.5)	11 (5.1)	4 (1.9)	2 (0.9)
	150~200世帯未満	(N=115)	27 (23.5)	86 (74.8)	9 (7.8)	10 (8.7)	7 (6.1)	0 (0.0)	4 (3.5)	2 (1.7)	2 (1.7)
	200世帯以上	(N=139)	16 (11.5)	119 (85.6)	9 (6.5)	10 (7.2)	6 (4.3)	1 (0.7)	5 (3.6)	0 (0.0)	3 (2.2)

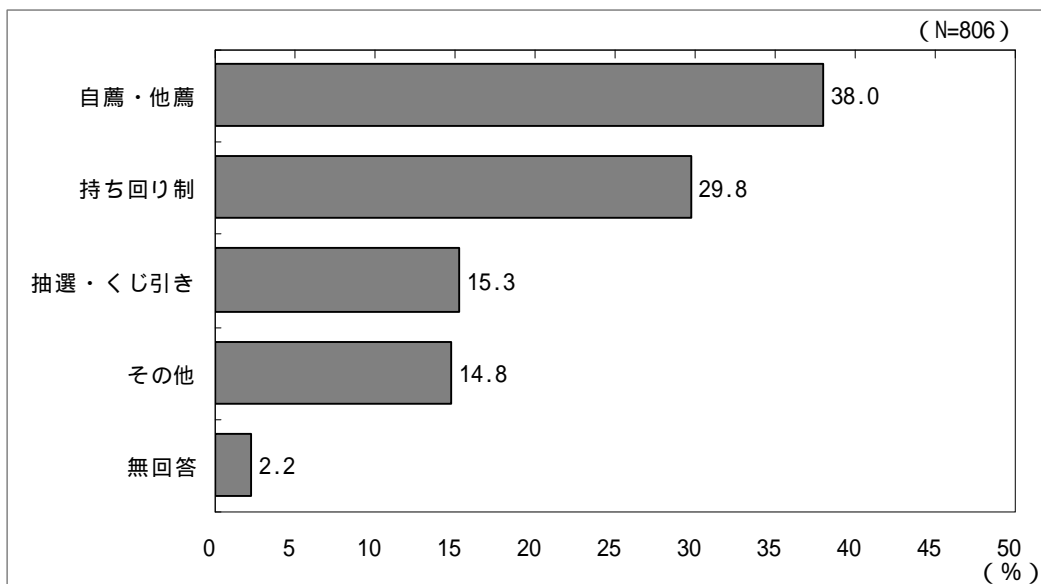
(4) 世帯あたりの町会費月額

・「200～300円未満」が29.7%で最も多く、ついで「300～400円未満」が24.1%、「100～200円未満」が14.8%となっている。



(5) 町会長・自治振興委員の選出方法

- ・ 「自薦・他薦」が38.0%で最も多く、ついで「持ち回り制」が29.8%、「抽選・くじ引き」が15.3%となっている。
- ・ 「その他」の内容は「選挙」が多い。



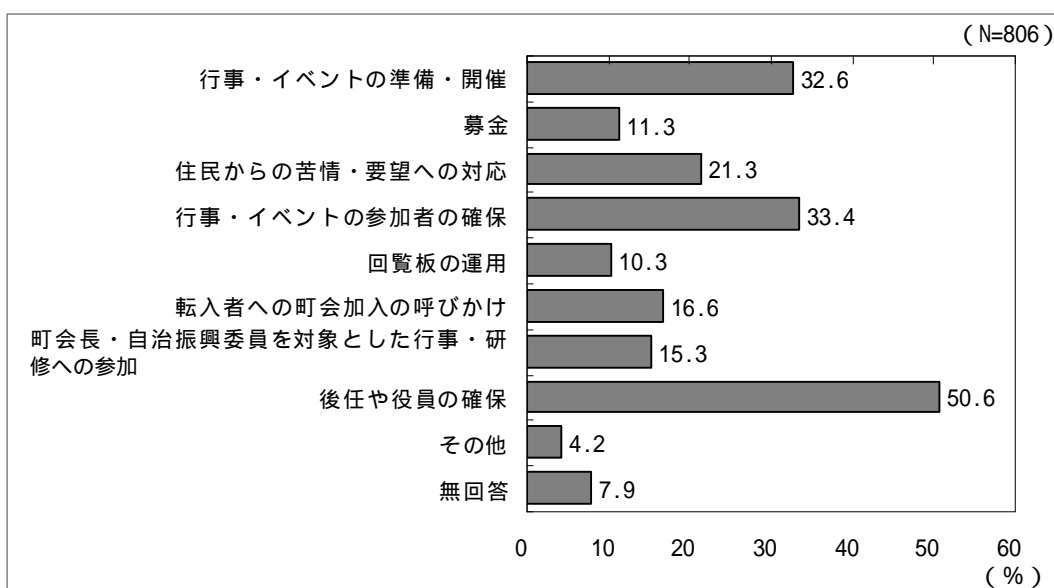
- ・ 祭りや行事の状況別にみると、「新しい催しがある」地域で「自薦・他薦」の割合が高くなっている。
- ・ 住民同士の交流が「とても活発」や「やや活発」な地域では「自薦・他薦」の割合が高く、「活発でない」地域では「持ち回り制」の割合が高い。
- ・ 町会の世帯数別では、世帯数が多いほど「自薦・他薦」の割合が高く、世帯数が少ないほど「持ち回り制」の割合が高くなる傾向がみられる。
- ・ 町会長の性別では、男性で「自薦・他薦」の割合が高く、女性では「持ち回り制」と「抽選・くじ引き」の割合が高くなっている。
- ・ 町会長の年代別にみると、60代以上では「自薦・他薦」の割合が高く、「40代」と「50代」では「持ち回り制」の割合が高い。

(上段:人,下段:%)

		自薦・他薦	持ち回り制	抽選・くじ引き	その他	無回答	
全体		(N=806)	306 (38.0)	240 (29.8)	123 (15.3)	119 (14.8)	18 (2.2)
祭りや行事	伝統的な祭り・行事がある	(N=540)	221 (40.9)	150 (27.8)	66 (12.2)	90 (16.7)	13 (2.4)
	伝統的な祭り・行事がない	(N=194)	59 (30.4)	62 (32.0)	45 (23.2)	24 (12.4)	4 (2.1)
	新しい催しがある	(N=103)	55 (53.4)	23 (22.3)	11 (10.7)	12 (11.7)	2 (1.9)
	新しい催しがない	(N=125)	31 (24.8)	49 (39.2)	22 (17.6)	22 (17.6)	1 (0.8)
	わからない	(N=21)	5 (23.8)	9 (42.9)	5 (23.8)	2 (9.5)	0 (0.0)
住民同士の交流	とても活発	(N=60)	26 (43.3)	13 (21.7)	7 (11.7)	14 (23.3)	0 (0.0)
	やや活発	(N=296)	138 (46.6)	80 (27.0)	32 (10.8)	42 (14.2)	4 (1.4)
	あまり活発でない	(N=285)	83 (29.1)	96 (33.7)	51 (17.9)	46 (16.1)	9 (3.2)
	活発でない	(N=77)	24 (31.2)	27 (35.1)	14 (18.2)	10 (13.0)	2 (2.6)
	わからない	(N=47)	18 (38.3)	12 (25.5)	11 (23.4)	4 (8.5)	2 (4.3)
町会の世帯数	50世帯未満	(N=81)	18 (22.2)	42 (51.9)	11 (13.6)	5 (6.2)	5 (6.2)
	50～100世帯未満	(N=219)	72 (32.9)	75 (34.2)	37 (16.9)	33 (15.1)	2 (0.9)
	100～150世帯未満	(N=216)	91 (42.1)	65 (30.1)	36 (16.7)	21 (9.7)	3 (1.4)
	150～200世帯未満	(N=115)	50 (43.5)	25 (21.7)	18 (15.7)	19 (16.5)	3 (2.6)
	200世帯以上	(N=139)	63 (45.3)	23 (16.5)	16 (11.5)	35 (25.2)	2 (1.4)
性別	男性	(N=638)	276 (43.3)	181 (28.4)	66 (10.3)	100 (15.7)	15 (2.4)
	女性	(N=163)	29 (17.8)	58 (35.6)	56 (34.4)	17 (10.4)	3 (1.8)
年代	20代・30代	(N=36)	3 (8.3)	11 (30.6)	19 (52.8)	3 (8.3)	0 (0.0)
	40代	(N=87)	20 (23.0)	35 (40.2)	29 (33.3)	2 (2.3)	1 (1.1)
	50代	(N=115)	34 (29.6)	41 (35.7)	18 (15.7)	19 (16.5)	3 (2.6)
	60代	(N=324)	139 (42.9)	90 (27.8)	34 (10.5)	54 (16.7)	7 (2.2)
	70代以上	(N=238)	108 (45.4)	62 (26.1)	22 (9.2)	39 (16.4)	7 (2.9)

(6) 町会長・自治振興委員として特に苦勞している取り組み(複数回答)

- ・ 「後任や役員の確保」が50.6%で最も多く、次いで「行事・イベントの参加者の確保」が33.4%、「行事・イベントの準備・開催」が32.6%、「住民からの苦情・要望への対応」が21.3%、「転入者への町会加入の呼びかけ」が16.6%、「町会長・自治振興委員を対象とした行事・研修への参加」が15.3%、「募金」が11.3%、「回覧板の運用」が10.3%となっている。
- ・ 「その他」は、「昔から町会に住んでおられる高齢の方と新しく入ってこられた若い方との意見をまとめること」「高齢者家庭の支援、サポート」、「防火・防災の啓発」「町会の慶弔の世話」などである。



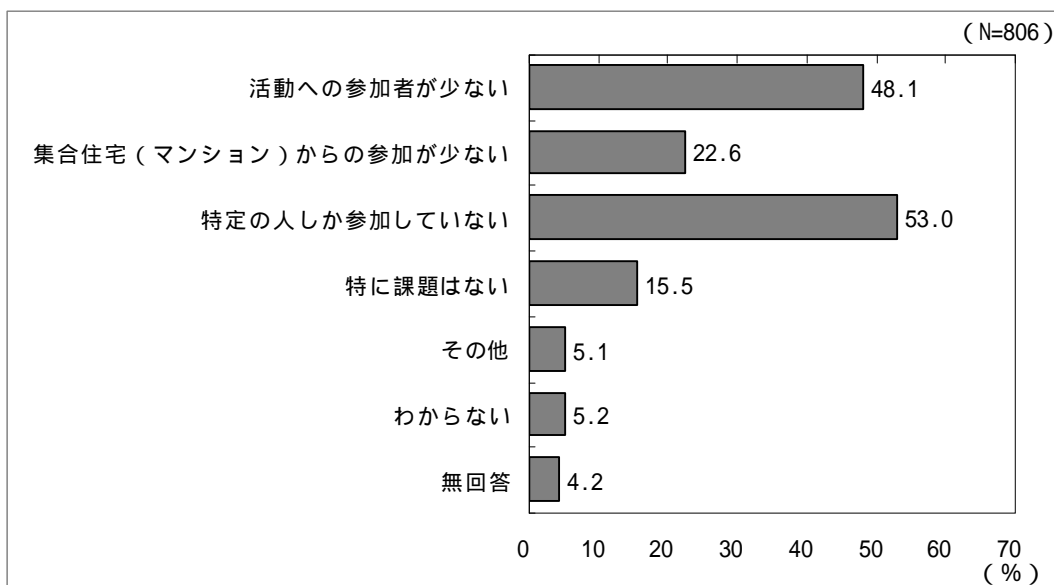
- ・ 祭りや行事の状況別にみると、「新しい催しがある」地域では、「行事・イベントの準備・開催」と「行事・イベントの参加者の確保」で苦勞している割合が高い。
- ・ 住民同士の交流の状況別では、活発な地域ほど「住民からの苦情・要望」と「町会長・自治振興委員を対象とした行事・研修への参加」で苦勞している割合が高くなっている。
- ・ 町会の世帯数別にみると、世帯数が多い町会ほど「行事・イベントの参加者の準備・開催」「行事・イベントの参加者の確保」「後任や役員の確保」の割合が苦勞している割合が高い。また、50世帯未満の町会では「募金」と「回覧板の運用」で苦勞している割合が高い。
- ・ 町会費別では、300円以上1,000円未満で「行事・イベントの準備・開催」で苦勞している割合が高くなっている。
- ・ 町会長の性別にみると、女性では男性と比較して「後任や役員の確保」で苦勞している割合が低い。

(上段:人,下段:%)

		備行事・イベントの準備	募金	住民からの苦情・要望への対応	加行事・イベントの確保	回覧板の運用	転入者への呼びかけ	町会長・自治振興委員を対象とした行事への参加	後任や役員の確保	その他	無回答	
全体	(N=806)	263 (32.6)	91 (11.3)	172 (21.3)	269 (33.4)	83 (10.3)	134 (16.6)	123 (15.3)	408 (50.6)	34 (4.2)	64 (7.9)	
祭りや行事	伝統的な祭り・行事がある	(N=540)	181 (33.5)	71 (13.1)	112 (20.7)	172 (31.9)	52 (9.6)	95 (17.6)	89 (16.5)	272 (50.4)	23 (4.3)	40 (7.4)
	伝統的な祭り・行事がない	(N=194)	63 (32.5)	17 (8.8)	51 (26.3)	70 (36.1)	18 (9.3)	28 (14.4)	18 (9.3)	105 (54.1)	7 (3.6)	17 (8.8)
	新しい催しがある	(N=103)	45 (43.7)	10 (9.7)	16 (15.5)	45 (43.7)	9 (8.7)	21 (20.4)	15 (14.6)	51 (49.5)	3 (2.9)	7 (6.8)
	新しい催しがない	(N=125)	31 (24.8)	13 (10.4)	30 (24.0)	45 (36.0)	16 (12.8)	22 (17.6)	19 (15.2)	72 (57.6)	6 (4.8)	9 (7.2)
	わからない	(N=21)	5 (23.8)	1 (4.8)	3 (14.3)	10 (47.6)	5 (23.8)	5 (23.8)	6 (28.6)	7 (33.3)	2 (9.5)	0 (0.0)
住民同士の交流	とても活発	(N=60)	23 (38.3)	5 (8.3)	16 (26.7)	18 (30.0)	4 (6.7)	8 (13.3)	12 (20.0)	28 (46.7)	4 (6.7)	6 (10.0)
	やや活発	(N=296)	111 (37.5)	32 (10.8)	67 (22.6)	101 (34.1)	27 (9.1)	45 (15.2)	45 (15.2)	140 (47.3)	10 (3.4)	25 (8.4)
	あまり活発でない	(N=285)	85 (29.8)	30 (10.5)	61 (21.4)	100 (35.1)	34 (11.9)	53 (18.6)	40 (14.0)	153 (53.7)	9 (3.2)	18 (6.3)
	活発でない	(N=77)	18 (23.4)	11 (14.3)	13 (16.9)	25 (32.5)	8 (10.4)	11 (14.3)	8 (10.4)	38 (49.4)	7 (9.1)	8 (10.4)
	わからない	(N=47)	12 (25.5)	8 (17.0)	6 (12.8)	12 (25.5)	6 (12.8)	8 (17.0)	12 (25.5)	26 (55.3)	1 (2.1)	4 (8.5)
町会の世帯数	50世帯未満	(N=81)	15 (18.5)	16 (19.8)	9 (11.1)	16 (19.8)	14 (17.3)	8 (9.9)	13 (16.0)	34 (42.0)	3 (3.7)	9 (11.1)
	50~100世帯未満	(N=219)	72 (32.9)	20 (9.1)	47 (21.5)	71 (32.4)	20 (9.1)	42 (19.2)	38 (17.4)	102 (46.6)	9 (4.1)	20 (9.1)
	100~150世帯未満	(N=216)	66 (30.6)	22 (10.2)	52 (24.1)	78 (36.1)	16 (7.4)	31 (14.4)	33 (15.3)	117 (54.2)	12 (5.6)	12 (5.6)
	150~200世帯未満	(N=115)	40 (34.8)	18 (15.7)	18 (15.7)	46 (40.0)	9 (7.8)	26 (22.6)	14 (12.2)	60 (52.2)	5 (4.3)	11 (9.6)
	200世帯以上	(N=139)	65 (46.8)	6 (4.3)	41 (29.5)	55 (39.6)	15 (10.8)	23 (16.5)	20 (14.4)	76 (54.7)	3 (2.2)	9 (6.5)
町会費	200円未満	(N=166)	39 (23.5)	21 (12.7)	31 (18.7)	56 (33.7)	13 (7.8)	26 (15.7)	27 (16.3)	83 (50.0)	7 (4.2)	17 (10.2)
	200~300円未満	(N=239)	74 (31.0)	32 (13.4)	51 (21.3)	81 (33.9)	32 (13.4)	40 (16.7)	35 (14.6)	126 (52.7)	10 (4.2)	20 (8.4)
	300~400円未満	(N=194)	85 (43.8)	12 (6.2)	43 (22.2)	73 (37.6)	11 (5.7)	38 (19.6)	24 (12.4)	100 (51.5)	11 (5.7)	11 (5.7)
	400~1000円未満	(N=110)	44 (40.0)	6 (5.5)	25 (22.7)	36 (32.7)	10 (9.1)	20 (18.2)	20 (18.2)	57 (51.8)	4 (3.6)	6 (5.5)
	1000円以上	(N=37)	15 (40.5)	5 (13.5)	17 (45.9)	12 (32.4)	6 (16.2)	1 (2.7)	6 (16.2)	13 (35.1)	0 (0.0)	2 (5.4)
性別	男性	(N=638)	203 (31.8)	66 (10.3)	133 (20.8)	210 (32.9)	67 (10.5)	114 (17.9)	93 (14.6)	341 (53.4)	27 (4.2)	48 (7.5)
	女性	(N=163)	58 (35.6)	24 (14.7)	38 (23.3)	59 (36.2)	15 (9.2)	19 (11.7)	29 (17.8)	65 (39.9)	7 (4.3)	16 (9.8)

(7) 町会活動への地域住民の参加状況についての課題(複数回答)

- ・ 「特定の人しか参加していない」が53.0%で最も多く、ついで「活動への参加者が少ない」が48.1%、「集合住宅(マンション)からの参加者が少ない」が22.6%、「特に課題はない」が15.5%となっている。
- ・ 「その他」の主なものは、「高齢化が進んでいる」「若い人の参加が少ない」「町会に加入しない/退会する世帯がある」である。



- ・ 祭りや行事の状況別にみると、「新しい催しがある」地域で「活動への参加者が少ない」と「特定の人しか参加していない」の割合が高く、「新しい催しがない」地域でも「活動への参加者が少ない」の割合が高くなっている。
- ・ 住民同士の交流の状況別にみると、活発な地域ほど「特に課題はない」の割合が高く、活発でない地域ほど「活動への参加者が少ない」の割合が高い。
- ・ 町会の世帯数別では、世帯数が多いほど「活動への参加者が少ない」、「集合住宅(マンション)からの参加が少くない」、「特定の人しか参加していない」の割合が高くなる傾向がみられる。
- ・ 町会長の年代別では、「70代以上」で「集合住宅(マンション)からの参加が少くない」の割合が高くなっている。

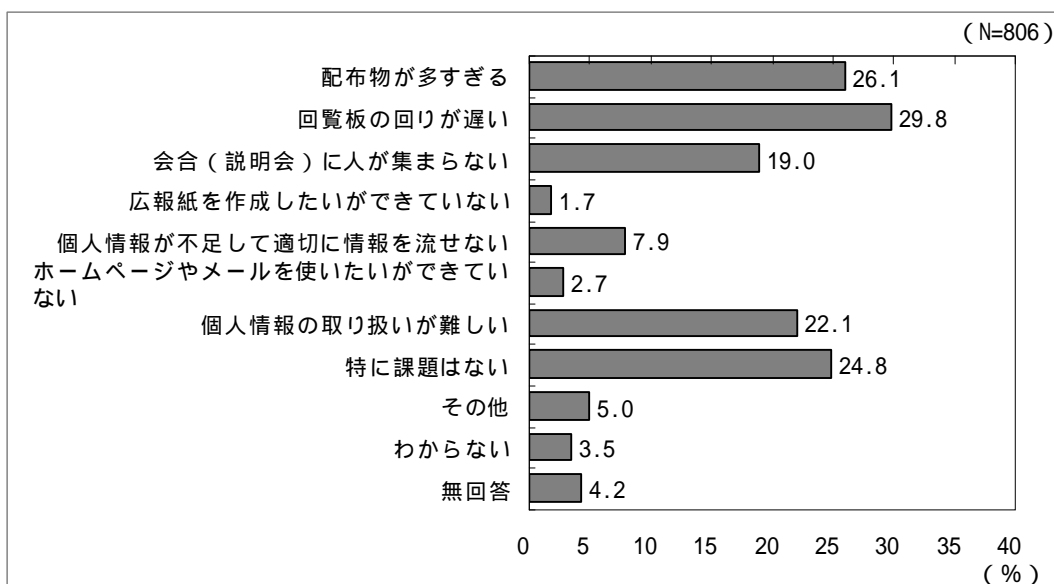
(上段:人,下段:%)

		ない活動への参加者が少	ない集合住宅(マンション)からの参加が少	て特定の人がしか参加し	特に課題はない	その他	わからない	無回答	
全体	(N=806)	388 (48.1)	182 (22.6)	427 (53.0)	125 (15.5)	41 (5.1)	42 (5.2)	34 (4.2)	
祭りや行事	伝統的な祭り・行事がある	(N=540)	255 (47.2)	142 (26.3)	294 (54.4)	84 (15.6)	24 (4.4)	26 (4.8)	22 (4.1)
	伝統的な祭り・行事がない	(N=194)	102 (52.6)	31 (16.0)	101 (52.1)	29 (14.9)	13 (6.7)	8 (4.1)	7 (3.6)
	新しい催しがある	(N=103)	59 (57.3)	25 (24.3)	67 (65.0)	14 (13.6)	4 (3.9)	2 (1.9)	2 (1.9)
	新しい催しがない	(N=125)	72 (57.6)	32 (25.6)	71 (56.8)	17 (13.6)	8 (6.4)	4 (3.2)	5 (4.0)
	わからない	(N=21)	9 (42.9)	3 (14.3)	7 (33.3)	2 (9.5)	1 (4.8)	5 (23.8)	1 (4.8)
	住民同士の交流								
とても活発	(N=60)	24 (40.0)	8 (13.3)	31 (51.7)	14 (23.3)	7 (11.7)	1 (1.7)	2 (3.3)	
やや活発	(N=296)	133 (44.9)	79 (26.7)	163 (55.1)	51 (17.2)	10 (3.4)	12 (4.1)	10 (3.4)	
あまり活発でない	(N=285)	152 (53.3)	66 (23.2)	155 (54.4)	38 (13.3)	16 (5.6)	11 (3.9)	11 (3.9)	
活発でない	(N=77)	43 (55.8)	14 (18.2)	36 (46.8)	7 (9.1)	4 (5.2)	7 (9.1)	4 (5.2)	
わからない	(N=47)	17 (36.2)	6 (12.8)	18 (38.3)	8 (17.0)	0 (0.0)	9 (19.1)	5 (10.6)	
町会の世帯数	50世帯未満	(N=81)	27 (33.3)	13 (16.0)	29 (35.8)	18 (22.2)	5 (6.2)	8 (9.9)	4 (4.9)
	50~100世帯未満	(N=219)	108 (49.3)	35 (16.0)	118 (53.9)	39 (17.8)	11 (5.0)	10 (4.6)	9 (4.1)
	100~150世帯未満	(N=216)	100 (46.3)	52 (24.1)	110 (50.9)	33 (15.3)	18 (8.3)	9 (4.2)	5 (2.3)
	150~200世帯未満	(N=115)	59 (51.3)	35 (30.4)	66 (57.4)	10 (8.7)	4 (3.5)	6 (5.2)	3 (2.6)
	200世帯以上	(N=139)	84 (60.4)	43 (30.9)	92 (66.2)	21 (15.1)	3 (2.2)	6 (4.3)	1 (0.7)
年代	20代・30代	(N=36)	13 (36.1)	1 (2.8)	12 (33.3)	8 (22.2)	5 (13.9)	4 (11.1)	2 (5.6)
	40代	(N=87)	37 (42.5)	7 (8.0)	45 (51.7)	9 (10.3)	2 (2.3)	8 (9.2)	6 (6.9)
	50代	(N=115)	59 (51.3)	20 (17.4)	65 (56.5)	17 (14.8)	3 (2.6)	6 (5.2)	3 (2.6)
	60代	(N=324)	154 (47.5)	86 (26.5)	169 (52.2)	50 (15.4)	15 (4.6)	14 (4.3)	14 (4.3)
	70代以上	(N=238)	122 (51.3)	66 (27.7)	132 (55.5)	40 (16.8)	16 (6.7)	10 (4.2)	8 (3.4)

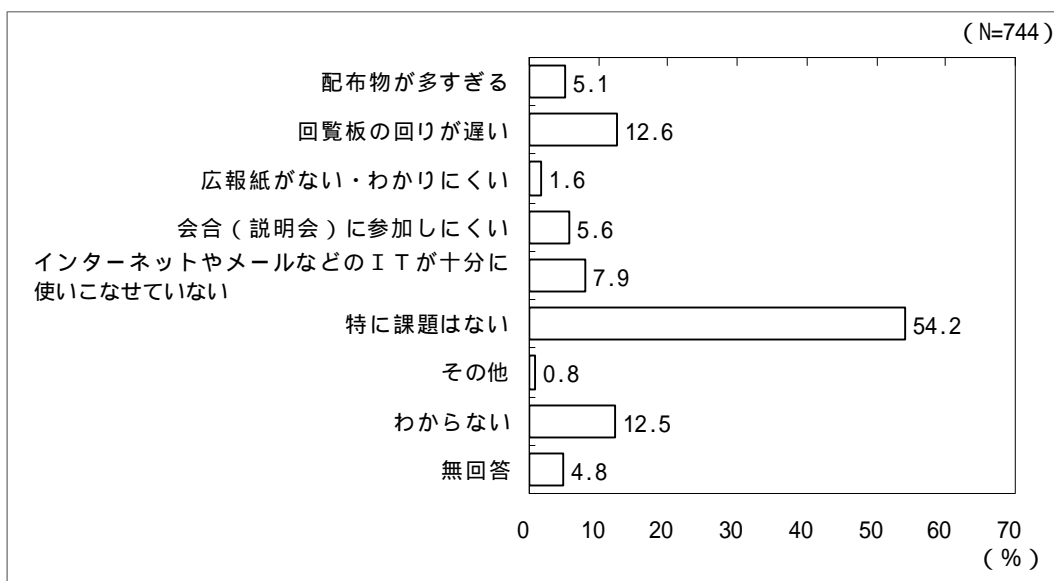
(8) 地域住民への情報伝達における課題 (複数回答)

- ・ 課題については、「回覧板の回りが遅い」が29.8%で最も多く、ついで「配布物が多すぎる」が26.1%、「個人情報の取り扱いが難しい」が22.1%、「会合(説明会)に人が集まらない」が19.0%となっている。一方で、「特に課題はない」が24.8%となっている。
- ・ 市民アンケートでは、「特に課題はない」が54.2%となっており、町会長・自治振興委員アンケートで割合が高い「回覧板の回りが遅い」、「配布物が多すぎる」の割合は低い。
- ・ 「その他」の主なものは、「情報がきちんと伝わっているかどうかわからない」「情報の受け手の関心が低い」「留守が多い」である。

【町会長・自治振興委員】



(参考) 【市民】



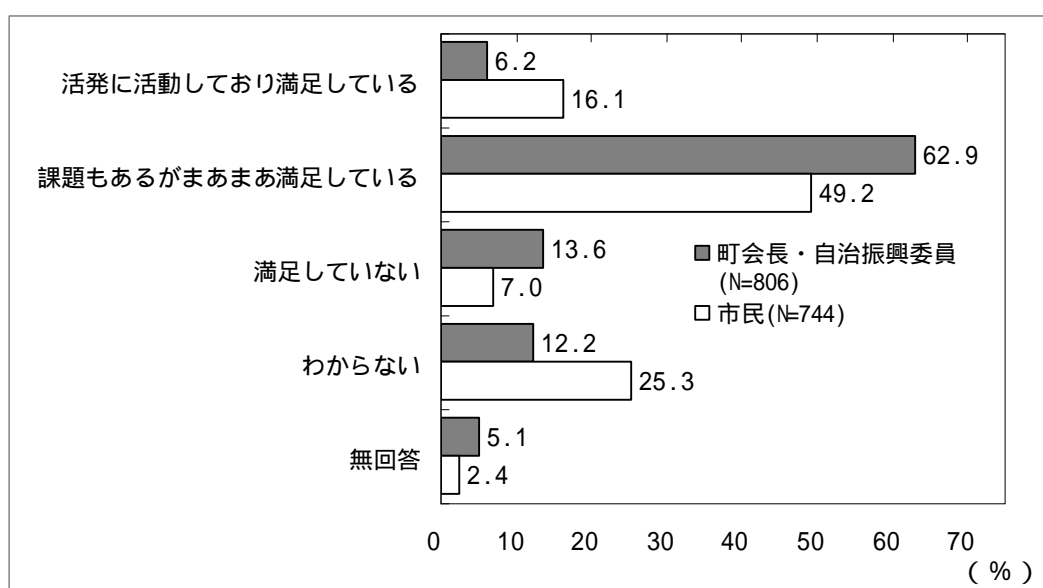
- ・ 住民同士の交流の状況別では、「活発でない」地域で「個人情報不足して適切に情報を流せない」の割合が高くなっている。一方、活発な地域ほど、「特に課題はない」の割合が高くなる傾向がみられる。
- ・ 町会の世帯数別にみると、世帯数が多いほど、「回覧板の回りが遅い」と「会合（説明会）に人が集まらない」の割合が高くなっている。

(上段:人,下段:%)

		配布物が多すぎる	回覧板の回りが遅い	会合（説明会）に人が集まらない	広報紙を作成したいができない	個人情報を流せない	個人情報が不足して適切に	ホームページやメールを使いたいができない	個人情報の取り扱いが難しい	特に課題はない	その他	わからない	無回答
全体	(N=806)	210 (26.1)	240 (29.8)	153 (19.0)	14 (1.7)	64 (7.9)	22 (2.7)	178 (22.1)	200 (24.8)	40 (5.0)	28 (3.5)	34 (4.2)	
住民同士の交流	とても活発	(N=60)	18 (30.0)	18 (30.0)	6 (10.0)	0 (0.0)	2 (3.3)	1 (1.7)	12 (20.0)	21 (35.0)	3 (5.0)	1 (1.7)	2 (3.3)
	やや活発	(N=296)	75 (25.3)	93 (31.4)	59 (19.9)	8 (2.7)	26 (8.8)	8 (2.7)	73 (24.7)	77 (26.0)	9 (3.0)	10 (3.4)	16 (5.4)
	あまり活発でない	(N=285)	72 (25.3)	89 (31.2)	56 (19.6)	5 (1.8)	22 (7.7)	8 (2.8)	59 (20.7)	65 (22.8)	21 (7.4)	6 (2.1)	8 (2.8)
	活発でない	(N=77)	17 (22.1)	24 (31.2)	17 (22.1)	1 (1.3)	11 (14.3)	2 (2.6)	15 (19.5)	18 (23.4)	4 (5.2)	3 (3.9)	4 (5.2)
	わからない	(N=47)	13 (27.7)	10 (21.3)	7 (14.9)	0 (0.0)	3 (6.4)	3 (6.4)	9 (19.1)	10 (21.3)	0 (0.0)	6 (12.8)	4 8.5
町会の世帯数	50世帯未満	(N=81)	14 (17.3)	15 (18.5)	10 (12.3)	1 (1.2)	6 (7.4)	0 (0.0)	17 (21.0)	24 (29.6)	4 (4.9)	7 (8.6)	2 2.5
	50～100世帯未満	(N=219)	64 (29.2)	62 (28.3)	34 (15.5)	5 (2.3)	17 (7.8)	5 (2.3)	37 (16.9)	57 (26.0)	13 (5.9)	5 (2.3)	8 3.7
	100～150世帯未満	(N=216)	49 (22.7)	60 (27.8)	40 (18.5)	1 (0.5)	12 (5.6)	7 (3.2)	47 (21.8)	67 (31.0)	7 (3.2)	8 (3.7)	2 0.9
	150～200世帯未満	(N=115)	28 (24.3)	37 (32.2)	26 (22.6)	2 (1.7)	10 (8.7)	4 (3.5)	37 (32.2)	23 (20.0)	7 (6.1)	3 (2.6)	6 5.2
	200世帯以上	(N=139)	47 (33.8)	59 (42.4)	37 (26.6)	5 (3.6)	17 (12.2)	5 (3.6)	33 (23.7)	23 (16.5)	9 (6.5)	4 (2.9)	6 4.3

(9) 町会活動の現状についての考え

- ・ 「課題もあるがまあまあ満足している」が62.9%と最も多く、ついで「満足していない」が13.6%、「わからない」が12.2%、「活発に活動しており満足している」が6.2%となっている。
- ・ 市民アンケートでは、「活発に活動しており満足している」が16.1%で、町会長・自治振興委員アンケートより9.9%高くなっており、「満足していない」の割合は町会長・自治振興委員アンケートよりも低くなっている。また、「わからない」が25.3%で、町会長・自治振興委員アンケートより13.1%高くなっている。



(注) 市民の割合は、町会に加入している回答者のみで算出。

- ・ 祭りや行事の状況別にみると、「伝統的な祭り・行事がない」地域と「新しい催しがない」地域で「満足していない」の割合が高くなっている。一方、「新しい催しがある」地域では、「課題もあるがまあまあ満足している」の割合が高い。
- ・ 住民同士の交流の状況別では、活発な地域ほど「活発に活動しており満足している」と「課題もあるがまあまあ満足している」の割合が高く、活発でない地域ほど「満足していない」の割合が高くなっている。
- ・ 町会の世帯数別では、世帯数が多いほど「課題もあるがまあまあ満足している」の割合が高くなる傾向がみられる。

(上段:人, 下段:%)

		満足して活動しており	課題もあるがまあまあ満足している	満足していない	わからない	無回答
全体	(N=806)	50 (6.2)	507 (62.9)	110 (13.6)	98 (12.2)	41 (5.1)
祭りや 行事	伝統的な祭り・行事がある	39 (7.2)	361 (66.9)	57 (10.6)	53 (9.8)	30 (5.6)
	伝統的な祭り・行事がない	7 (3.6)	105 (54.1)	43 (22.2)	33 (17.0)	6 (3.1)
	新しい催しがある	7 (6.8)	74 (71.8)	12 (11.7)	4 (3.9)	6 (5.8)
	新しい催しがない	3 (2.4)	65 (52.0)	28 (22.4)	23 (18.4)	6 (4.8)
	わからない	1 (4.8)	7 (33.3)	3 (14.3)	9 (42.9)	1 (4.8)
住民同士の 交流	とても活発	20 (33.3)	33 (55.0)	2 (3.3)	4 (6.7)	1 (1.7)
	やや活発	16 (5.4)	229 (77.4)	20 (6.8)	13 (4.4)	18 (6.1)
	あまり活発でない	9 (3.2)	172 (60.4)	49 (17.2)	42 (14.7)	13 (4.6)
	活発でない	0 (0.0)	27 (35.1)	29 (37.7)	17 (22.1)	4 (5.2)
	わからない	2 (4.3)	21 (44.7)	5 (10.6)	16 (34.0)	3 (6.4)
町会の 世帯数	50世帯未満	4 (4.9)	42 (51.9)	11 (13.6)	19 (23.5)	5 (6.2)
	50～100世帯未満	17 (7.8)	137 (62.6)	32 (14.6)	26 (11.9)	7 (3.2)
	100～150世帯未満	15 (6.9)	137 (63.4)	29 (13.4)	28 (13.0)	7 (3.2)
	150～200世帯未満	5 (4.3)	78 (67.8)	15 (13.0)	12 (10.4)	5 (4.3)
	200世帯以上	8 (5.8)	96 (69.1)	19 (13.7)	11 (7.9)	5 (3.6)

(10) 町会活動の運営にあたって、特に気を配っていること(自由回答)

住民との対話・コミュニケーション・・・74件

- ・配布物について、できるだけ手渡ししたいため数回訪問することがある。
- ・回覧板などを配る時、郵便受けなどに突っ込んでおくのではなく、留守でない限り手渡しし、挨拶するように心がけている。普段から挨拶の励行を心がけている。
- ・普段、道で出会った班長と情報交換したり、溝や川の清掃の際に町会内を見回り、意見や要望などを聞くようにしている。
- ・高齢者の一人暮らしが多いので、会長が訪問している
- ・新旧の親睦と融和に最も気を配っている。
- ・他から転入されて町会に新規に加入された方の考え方と昔から住んでいる方との間に考え方に異がある時、十分話し合い、協議をして、物事を解決するようにしている。
- ・中国帰国者の住民とのコミュニケーションを図るため、班長をやってもらい、帰国者への意思伝達をしてもらっている。

情報の伝達・・・58件

- ・自治振興委員より受領したチラシを周知するため、班の数コピーしている(回覧板用)。
- ・回覧板には必ず日付を書いて回している。
- ・自治振興委員会の定例会の内容を別途報告書として作成して配布している。
- ・町会員での集会は行いたいと思っているが、年齢に差が大きくなり全体集会は難しいので、適時町会報(各戸配布)を流している。
- ・市政だよりや回覧を早く渡して、町会みなさんに早く知らせること。
- ・配布物の直接の手渡しで情報収集、一人暮らしの高齢者宅への声かけ!
- ・何よりも情報の共有が必要であると考えている。町会の役員と班長とが毎回合同の会議を開催し、班長の意見を可能な限り取り上げるようにしている。町会ニュース(隔月程度発刊)を作成し、会員への情報伝達を心がけている。世代間の交流が一層進めばと常々思っている。

活動・行事への参加者確保・・・43件

- ・高齢者層が多いので、各種活動に参加人員を確保することが大変難しい。
- ・高齢者が多くなり市民スポーツ祭の行事に参加する人が少なくなり、これから先を案じています。
- ・町会活動はあくまでも皆さま方の自発的なボランティア活動なので、強制することができない。
- ・若年者の参加。老人会、女性会、子ども会の協力を得て行事を遂行。
- ・高齢者世帯が増え、行事等も60歳以上の方々でほとんど運営している。子ども会・ジュニア会の役員に声かけをして出来るだけ協力してもらおうようにしているが無関心な方々が大半。

- ・地域活動への積極的な参加が不足（声をかければ参加してくれる家庭もあるが、仕事を持っている人、高齢者が多い）

役員の確保・・・32件

- ・役員が持ち回り制になっているので次の役員の確保が難しい。
- ・班長の指名に困っている、高齢者の方が多い
- ・班長をされた次の年に町会をやめたり、班長が回ってくる年に町会をやめたりされている。
- ・班長になられた方の負担をなるべく減らす（集会の数を減らしたり時間を短めにしたたりする）
- ・高齢者の一人暮らしの家庭には持ち回りの町会の役員をお願いしていません。ですが、町会の役員をすることによって今までお付き合いのなかった方と顔見知りになるので、本来なら参加もして頂けたらよいなと思います。
- ・運営に当たっての役員が同じ人になることが多く、新しい人が参加してくれないが、持ち回り制にして選出している

情報の把握と取り扱い・・・32件

- ・町会の運営にあたって町会名簿が10年前に改訂されそのままになっていたのを町会の総会において町会員の承認を得て、今年4月に新しい名簿を作成する。これにより町会内の人員構成もよくわかり、今後町会運営に役立てると思っています。
- ・個人情報取り扱いに気を配っている。
- ・個人、各家庭のプライバシーを守ること。
- ・高齢者の増加で敬老金の支出が年々増えている。一人暮らし高齢者の方が多くなってきていて万一の場合の連絡先を知らせてもらっている。個人情報の取り扱いは会長のみで、役員といえども知らせていない。
- ・一人暮らし高齢者世帯の把握が難しい（プライバシーの関係もあるので）

役員間の連携・コミュニケーション・・・25件

- ・役員全員の賛成で物事（町会内要望・希望）を決定し、町会員の苦情が目に見えて少なくなった。
- ・会議においては、年齢や考え方の違いでいろいろな意見が出されるが時間で切らずにできるだけ十分に意見を出してもらい、他人の意見も十分に聞いてもらってから進めるように注意している。
- ・役員さんを大切にする。事があれば町会ぐるみでと思っています。
- ・班長・役員が消極的にやるのではなく自主参加できる環境づくり・班長・役員の負担が少なくなる運営。
- ・各班長になるべく同じように参加してもらおうようにしています。

会費等お金の取り扱い・・・22件

- ・ 町会費を上手く運営し、会員の皆さんにどういう形で還元できるか？住宅ぐるみのイベント（夏祭り）、毎日曜日に高齢者向けの喫茶店（集会所）を開いたり、自主防災組織活動に進んで参加してもらい、全体で向かうようにしています。
- ・ 住民の高齢化に伴って高齢者への支出が増えている。反対に、子ども会への支出とのバランスが問題になってくると思われる。
- ・ 町会費の分だけ会員に還元すること。会員の要求についてきちんと取り上げ、解決するため尽くすこと。

高齢者の安全確保・安否確認・・・13件

- ・ 高齢者が多いため健康の状態が一番気がかりです。高齢者の一人暮らしの方の部屋をできるだけ声をかけるように心がけている。
- ・ 配布物の直接の手渡しで情報収集一人暮らしの高齢者宅への声かけ！
- ・ 高齢者75才以上の一人暮らし及び高齢者世帯のための「救急医療情報シート」を作成し、その周辺の人への声かけ運動から始まり何かあった場合、家族の方に救急連絡をしている。

要望への迅速な対応・・・10件

- ・ 苦情などがあればすぐに対応すること。
- ・ 町会内でのいろいろな問題の電話に対しての対応をできるだけ早く解決できるようにしています。

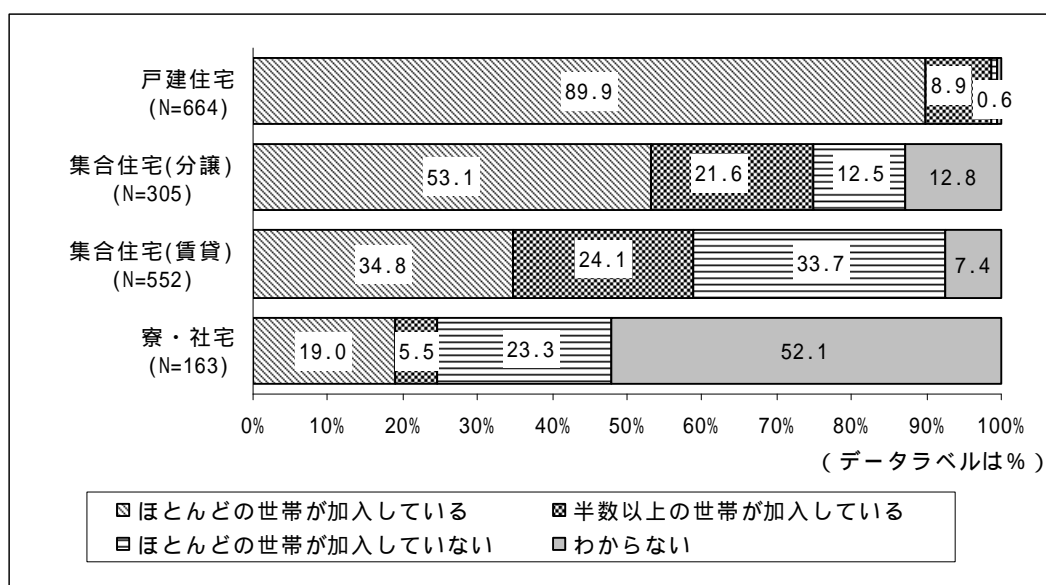
その他・・・85件

- ・ 防犯など安全・安心なまちづくり
- ・ 独断専行にならないよう 等

3. 町会への加入状況について

(1) 住宅の種類ごとの加入状況の特徴

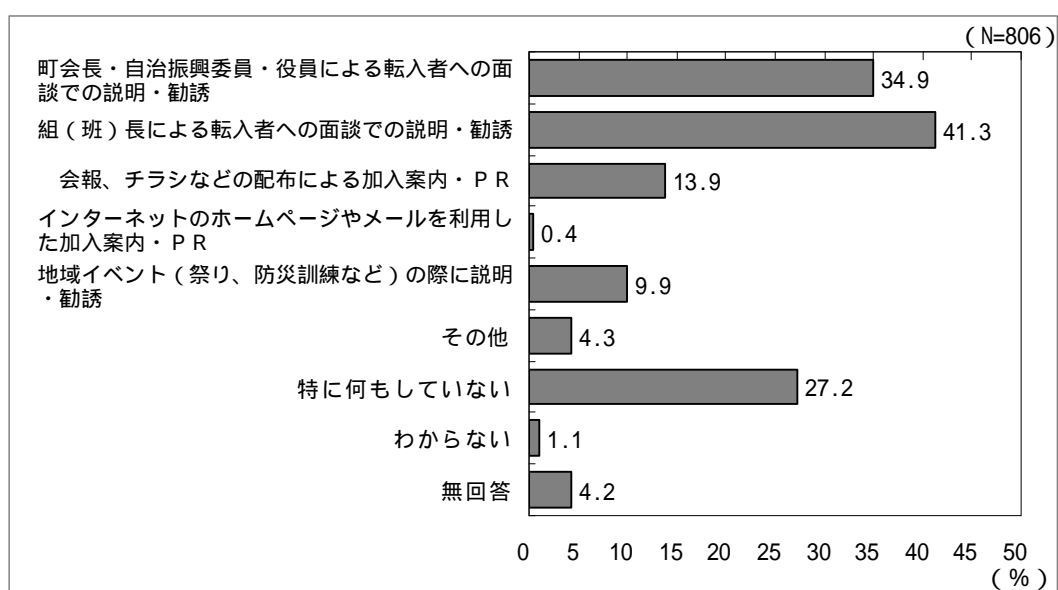
- ・ 戸建住宅では、「ほとんどの世帯が加入している」が89.9%で最も多い。
- ・ 集合住宅（分譲）でも、「ほとんどの世帯が加入している」が53.1%で最も多く、ついで「半数以上の世帯が加入している」が21.6%となっている。
- ・ 集合住宅（賃貸）では、「ほとんどの世帯が加入している」が34.8%で最も多いものの、ついで多いのが「ほとんどの世帯が加入していない」で33.7%となっている。
- ・ 寮・社宅では、「わからない」が52.1%で最も多く、ついで「ほとんどの世帯が加入していない」が23.3%となっている。



(注)割合は、「該当する住宅がない」と無回答を除いて算出。

(2) 町会への加入促進のための取り組みについて(複数回答)

- ・ 取り組みについては、「組(班)長による転入者への面談での説明・勧誘」が41.3%で最も多く、ついで「町会長・自治振興委員・役員による転入者への面談での説明・勧誘」が34.9%、「会報、チラシなどの配布による加入案内・PR」が13.9%となっている。一方で、「特に何もしていない」が27.2%となっている。
- ・ 「その他」の主なものは、「入居者は自動的に加入する仕組みになっている」「入居時に町会加入について説明している」「(集合住宅の場合)オーナーや管理人に勧誘を依頼している」である。



- ・ 祭りや行事の状況別にみると、「新しい催しがある」地域では、取り組みを実施している割合が高くなっているが、「伝統的な祭り・行事がない」地域と「新しい催しがない」地域では、「特に何もしていない」の割合が高い。
- ・ 住民同士の交流の状況別では、活発な地域ほど取り組みを実施している割合が高くなっているが、活発でない地域では「特に何もしていない」の割合が高くなっている。

(上段:人, 下段:%)

		の員町 説に会 明よ長 ・転入 ・者振 ・興 ・委 ・面 ・員 ・談 ・役	の組 面(班 談で)の 長に よる 明・ 転 入 者 へ	よる 報、 加入 案内 ・PR の 配 布 に	加 入 案 内 ・ P R	ベ ン ジ ャ ー メ ー ル の ホ ー ム を 利 用 し た	誘 訓 地 域 な ど の ト 際 に 祭 り ・ 防 災	そ の 他	特 に 何 も し て い な い	わ か ら な い	無 回 答
全体	(N=806)	281 (34.9)	333 (41.3)	112 (13.9)	3 (0.4)	80 (9.9)	35 (4.3)	219 (27.2)	9 (1.1)	34 (4.2)	
祭りや 行事	伝統的な祭り・ 行事がある	199 (36.9)	226 (41.9)	86 (15.9)	1 (0.2)	63 (11.7)	19 (3.5)	133 (24.6)	5 (0.9)	27 (5.0)	
	伝統的な祭り・ 行事がない	55 (28.4)	79 (40.7)	18 (9.3)	1 (0.5)	11 (5.7)	8 (4.1)	66 (34.0)	2 (1.0)	5 (2.6)	
	新しい催しがある	47 (45.6)	58 (56.3)	21 (20.4)	0 (0.0)	15 (14.6)	5 (4.9)	15 (14.6)	0 (0.0)	5 (4.9)	
	新しい催しが ない	38 (30.4)	47 (37.6)	14 (11.2)	1 (0.8)	7 (5.6)	6 (4.8)	45 (36.0)	0 (0.0)	4 (3.2)	
	わからない	2 (9.5)	3 (14.3)	1 (4.8)	0 (0.0)	1 (4.8)	2 (9.5)	11 (52.4)	2 (9.5)	1 (4.8)	
住民同士 の交流	とても活発	26 (43.3)	29 (48.3)	12 (20.0)	0 (0.0)	13 (21.7)	1 (1.7)	9 (15.0)	1 (1.7)	1 (1.7)	
	やや活発	122 (41.2)	139 (47.0)	50 (16.9)	2 (0.7)	46 (15.5)	18 (6.1)	51 (17.2)	2 (0.7)	16 (5.4)	
	あまり活発で ない	85 (29.8)	110 (38.6)	41 (14.4)	1 (0.4)	15 (5.3)	11 (3.9)	96 (33.7)	3 (1.1)	8 (2.8)	
	活発でない	19 (24.7)	23 (29.9)	6 (7.8)	0 (0.0)	1 (1.3)	3 (3.9)	33 (42.9)	0 (0.0)	3 (3.9)	
	わからない	11 (23.4)	13 (27.7)	2 (4.3)	0 (0.0)	2 (4.3)	1 (2.1)	21 (44.7)	3 (6.4)	4 (8.5)	

- ・ 今後の町会が担う役割についての考え方別にみると、「ますます大きくなると思う」と回答した人は、「町会長・自治振興委員・役員及び組（班）長による面談での説明・勧誘」に取り組んでいる割合が高くなっている。
- ・ 町会長の年代別にみると、年代が下がるほど「特に何もしていない」の割合が高くなっている。

(上段:人, 下段:%)

		の員町 説に会 明よ長 ・転入 ・者自 ・振興 ・委 ・員 ・面 ・談 ・役	の組 面(班 談)で の長 の明 ・転 ・入 者へ	よ会 報加 入チ ラ案 内シ ・P Rの 配 布に	加ペ 入イン 案ター 内ヤ ・メ ・P Rの ホ ーム を 利 用 し た	誘訓地 練域 なイ どベ ン ト (祭 り ・防 災	そ 他	特 に 何 も し て い な い	わ か ら な い	無 回 答
全体	(N=806)	281 (34.9)	333 (41.3)	112 (13.9)	3 (0.4)	80 (9.9)	35 (4.3)	219 (27.2)	9 (1.1)	34 (4.2)
町会 の 役 割	ますます大き くなると思う (N=247)	118 (47.3)	125 (50.6)	44 (17.8)	2 (0.8)	35 (14.2)	13 (5.3)	41 (16.6)	2 (0.8)	5 (2.0)
	あまり変わら ないと思う (N=439)	138 (31.4)	177 (40.3)	57 (13.0)	1 (0.2)	37 (8.4)	19 (4.3)	137 (31.2)	1 (0.2)	15 (3.4)
	わからない (N=90)	18 (20.0)	27 (30.0)	7 (7.8)	0 (0.0)	2 (2.2)	2 (2.2)	37 (41.1)	6 (6.7)	3 (3.3)
年 代	20代・30代 (N=36)	7 (19.4)	10 (27.8)	1 (2.8)	1 (2.8)	0 (0.0)	1 (2.8)	19 (52.8)	1 (2.8)	1 (2.8)
	40代 (N=87)	16 (18.4)	26 (29.9)	2 (2.3)	0 (0.0)	3 (3.4)	4 (4.6)	41 (47.1)	3 (3.4)	2 (2.3)
	50代 (N=115)	34 (29.6)	47 (40.9)	12 (10.4)	0 (0.0)	5 (4.3)	6 (5.2)	37 (32.2)	1 (0.9)	3 (2.6)
	60代 (N=324)	124 (38.3)	138 (42.6)	53 (16.4)	1 (0.3)	30 (9.3)	10 (3.1)	78 (24.1)	3 (0.9)	16 (4.9)
	70代以上 (N=238)	98 (41.2)	111 (46.6)	42 (17.6)	1 (0.4)	39 (16.4)	14 (5.9)	42 (17.6)	1 (0.4)	12 (5.0)

(3) 説明・加入案内・PR・勧誘にあたっての工夫や効果があった取り組み
(自由回答)

町会長・班長による説明

- ・引っ越しをしてこられると、時間を置かず、班長と役員がペアで訪問する。
- ・隣組班長から加入の説明(概略)を行い、詳細は区長・役員が説明する。
- ・会報、加入チラシを持参し、説明する。

資料・加入チラシの配布

- ・町会の現況、活動の状況などを記載した加入案内を作成し、個別に勧誘している。
- ・町会の規約、事業報告書、収支決算書等の書類の内容を説明している。
- ・町会加入のメリットを記載した資料を作成して勧誘している。

規定・義務づけ

- ・会則で入会を義務づけている。
- ・町会への加入は強制にしている。

集合住宅のオーナーや管理会社との連携

- ・転入者がある場合、管理人からの勧誘をお願いしている。
- ・賃貸マンションのオーナーとの連絡体制を強化した。

防災の観点からの勧誘

- ・転入者には必ず小学校区防災マップを持って説明に行く。
- ・防災組織の立ち上げに際して、呼びかけを行う。

町会費の値下げ

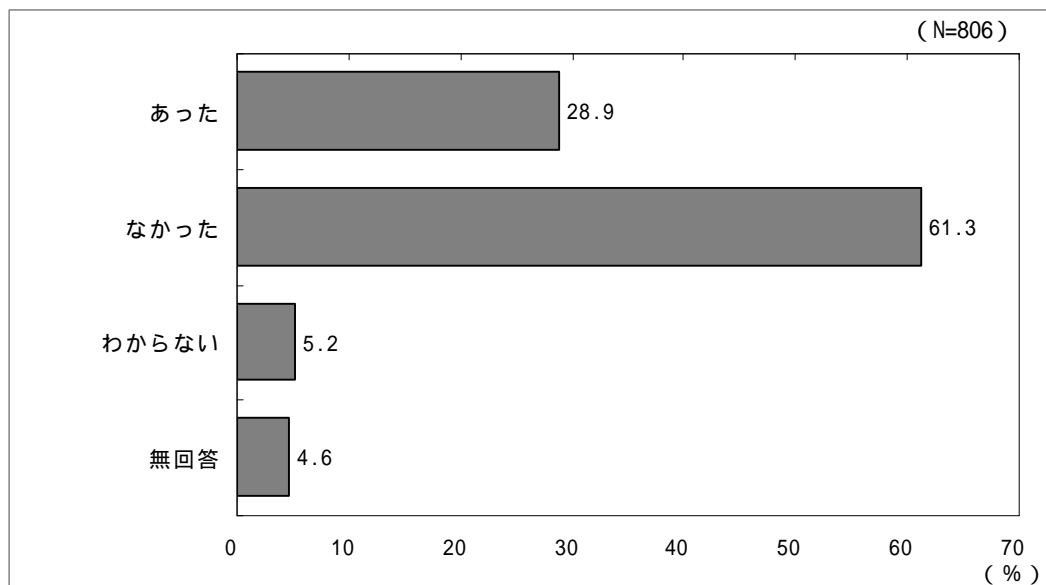
- ・負担が小さくなるよう、町会費を値下げした。
- ・ワンルームマンションの管理会社と話し合い、町会費を半額にした。

イベント等を通じた勧誘

- ・地域のイベント開催時に町会のPRを行っている。
- ・各世代に応じた楽しいイベントを紹介しつつ、町会加入を促している。

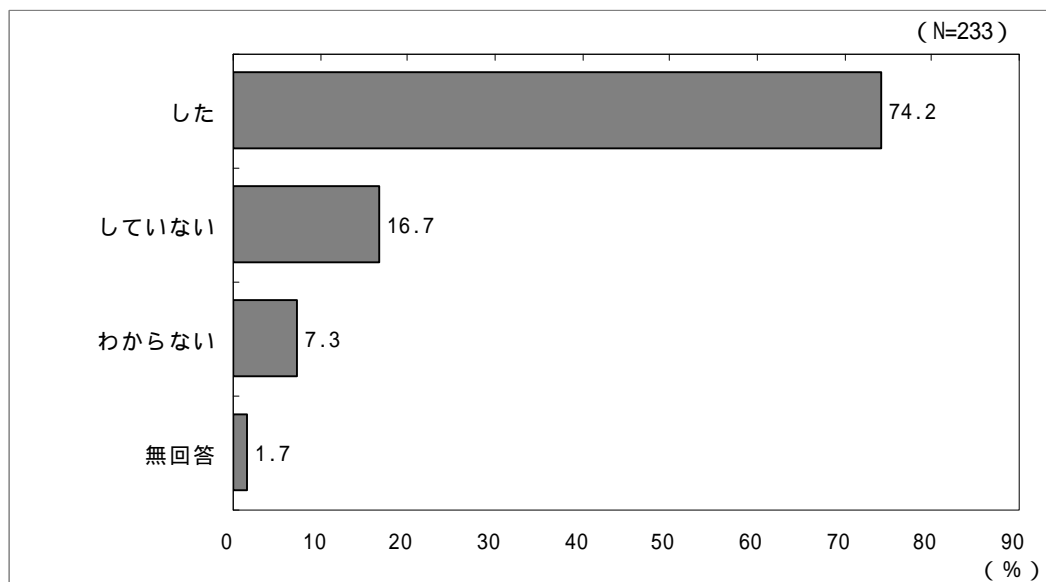
(4) 町会区域内での集合住宅の建設や住宅地の開発について(平成20年度以降)

- ・ 「なかった」が61.3%で最も多く、ついで「あった」が28.9%となっている。



(5) (建設や開発があった町会について) 完成前や入居直後の加入の働きかけ

- ・ 「した」が74.2%で最も多く、ついで「していない」が16.7%となっている。



(6) 町会加入の働きかけの成果や、働きかけをしなかった理由(自由回答)

成果があった取り組み

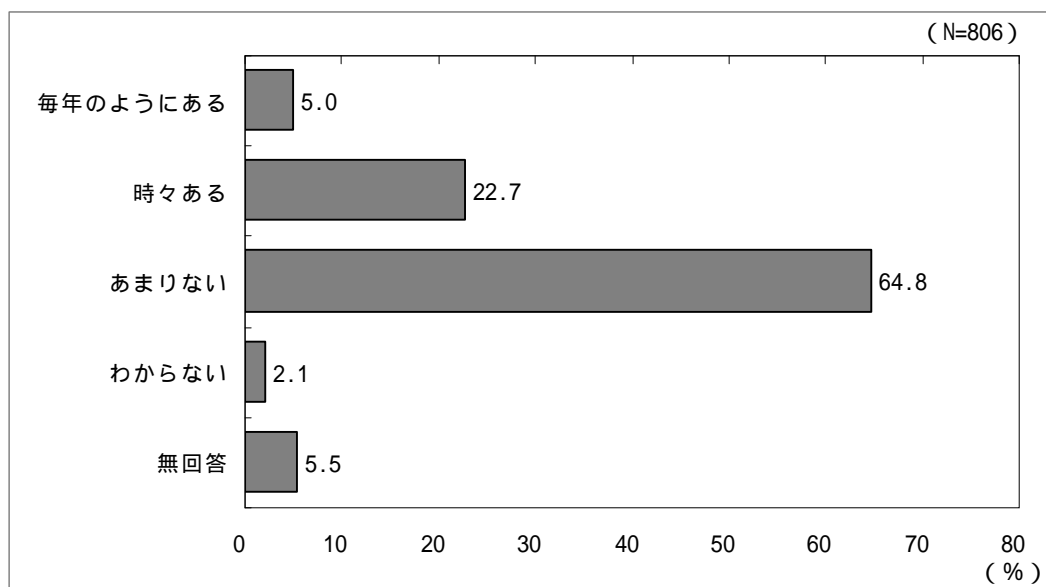
- ・住宅建設の段階で施主やオーナーに働きかけた。
- ・集合住宅の建設が決定した際、建築主に「町会会規」を渡し、加入をお願いした。
- ・建設前に、販売会社に加入と町会行事の説明を行った。
- ・集合住宅のオーナーと連携することで、オーナーが積極的に勧誘してくれた。
- ・ワンルームマンションは出入りが激しいため、戸別ではなくマンションとして町会に加入してもらった。
- ・事前に不動産業者に話を聞き、メリットを紹介した町会加入パンフレットを配布し、後日加入確認をしている。
- ・集合住宅の管理会社との間で、入居の契約時に町会加入を条件とする旨の取り決めをした。
- ・町会の規約で加入を義務としていることを説明した。

働きかけなかった理由

- ・建設中・開発中でまだ入居者がいないため。
- ・新規建設などの情報を事前に把握できないため。
- ・町会加入は自由であり、自主性に任せているため。
- ・前任者が働きかけを行っていなかったため。

(7) 町会を退会するケース(町会外への転居を除く)について

- ・ 「あまりない」が64.8%で最も多く、ついで「時々ある」が22.7%、「毎年のようにある」が5.0%となっている。



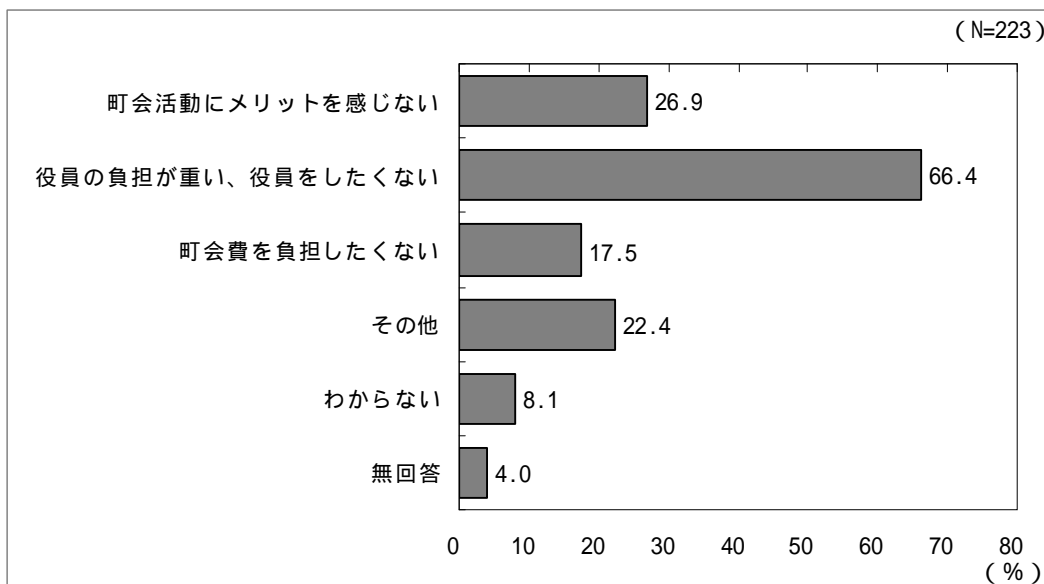
- ・ 住民同士の交流の状況別にみると、活発な地域ほど「あまりない」の割合が高くなっている。
- ・ 町会の世帯数では、世帯数が多いほど「毎年のようにある」の割合が高く、少ないほど「あまりない」の割合が高くなっている。
- ・ 町会費別では、「200円未満」の町会では「あまりない」の割合が高い。

(上段:人, 下段:%)

			毎年のようにある	時々ある	あまりない	わからない	無回答
全体		(N=806)	40 (5.0)	183 (22.7)	522 (64.8)	17 (2.1)	44 (5.5)
住民同士の交流	とても活発	(N=60)	1 (1.7)	13 (21.7)	42 (70.0)	3 (5.0)	1 (1.7)
	やや活発	(N=296)	12 (4.1)	72 (24.3)	189 (63.9)	4 (1.4)	19 (6.4)
	あまり活発でない	(N=285)	14 (4.9)	62 (21.8)	188 (66.0)	6 (2.1)	15 (5.3)
	活発でない	(N=77)	7 (9.1)	18 (23.4)	48 (62.3)	1 (1.3)	3 (3.9)
	わからない	(N=47)	3 (6.4)	12 (25.5)	25 (53.2)	3 (6.4)	4 (8.5)
町会の世帯数	50世帯未満	(N=81)	2 (2.5)	7 (8.6)	64 (79.0)	1 (1.2)	7 (8.6)
	50～100世帯未満	(N=219)	6 (2.7)	47 (21.5)	154 (70.3)	5 (2.3)	7 (3.2)
	100～150世帯未満	(N=216)	8 (3.7)	48 (22.2)	149 (69.0)	5 (2.3)	6 (2.8)
	150～200世帯未満	(N=115)	7 (6.1)	30 (26.1)	70 (60.9)	3 (2.6)	5 (4.3)
	200世帯以上	(N=139)	14 (10.1)	42 (30.2)	72 (51.8)	3 (2.2)	8 (5.8)
町会費	200円未満	(N=166)	7 (4.2)	32 (19.3)	119 (71.7)	1 (0.6)	7 (4.2)
	200～300円未満	(N=239)	10 (4.2)	55 (23.0)	164 (68.6)	4 (1.7)	6 (2.5)
	300～400円未満	(N=194)	14 (7.2)	51 (26.3)	116 (59.8)	4 (2.1)	9 (4.6)
	400～1000円未満	(N=110)	5 (4.5)	28 (25.5)	68 (61.8)	2 (1.8)	7 (6.4)
	1000円以上	(N=37)	2 (5.4)	6 (16.2)	28 (75.7)	0 (0.0)	1 (2.7)

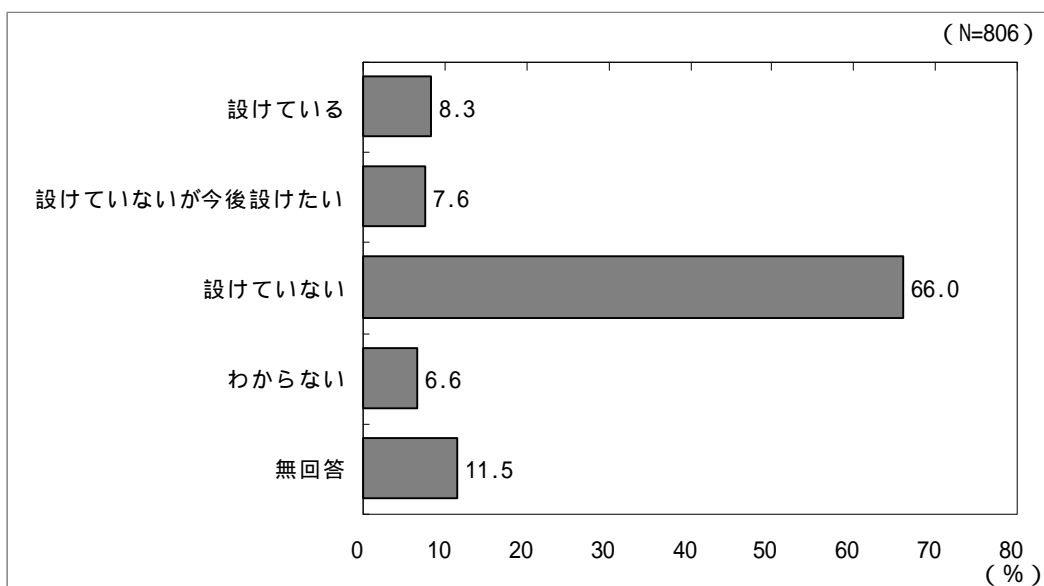
(8) (退会が「毎年のようにある」、「時々ある」町会について) 退会理由(複数回答)

- ・ 「役員の負担が重い、役員をしたくない」66.4%で最も多く、ついで「町会活動にメリットを感じない」が26.9%となっている。
- ・ 「その他」の主なものは、「高齢のため」「一人暮らしのため」である。



(9) 町会からの退会を防ぐための負担軽減策について

- ・ 「設けていない」が66.0%で最も多く、ついで「設けている」が8.3%、「設けていないが今後設けたい」が7.6%となっている。



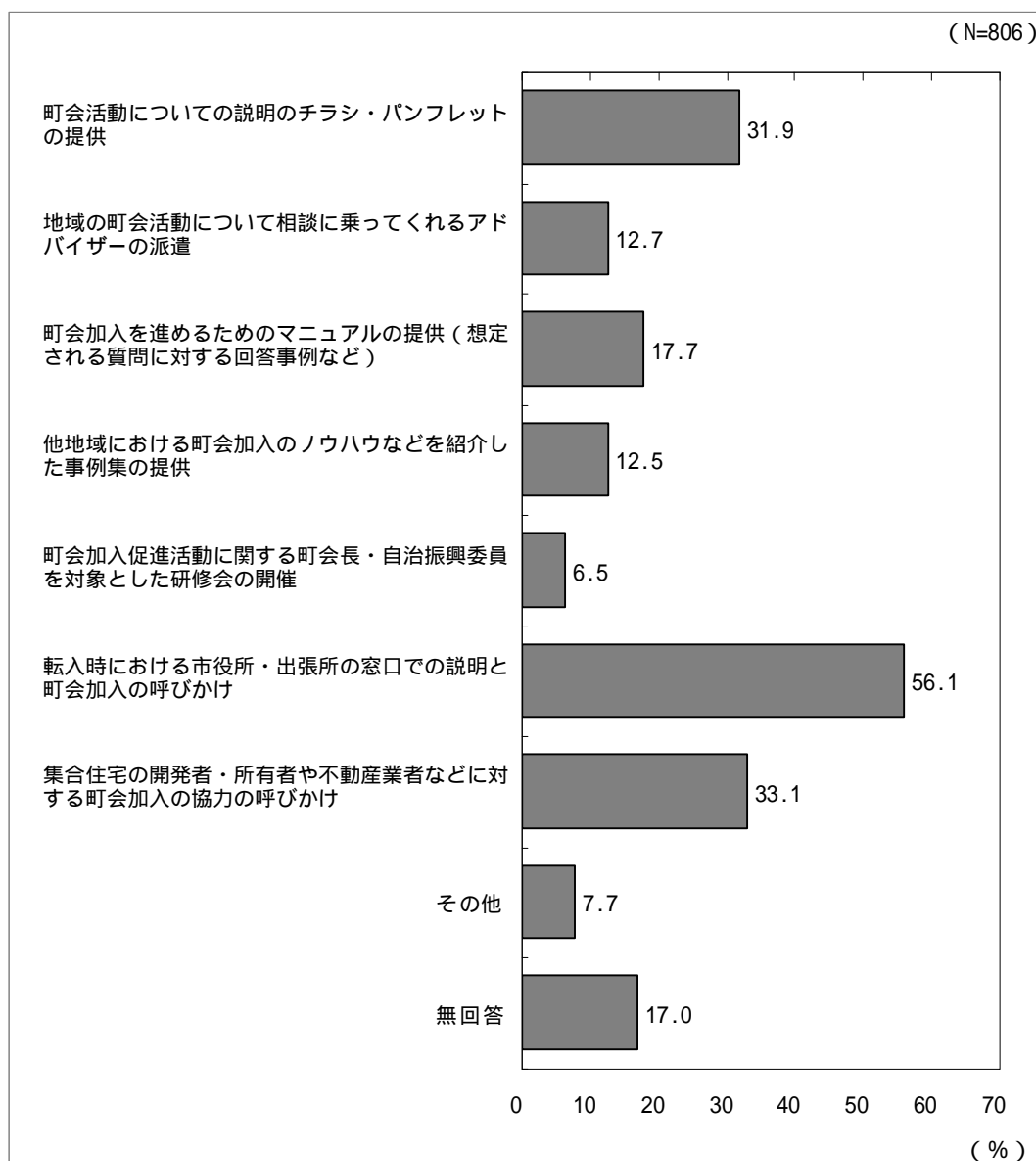
(1 0) 負担軽減策の対象と内容 (自由回答)

主な負担軽減策

- ・世帯の状況に応じて役員負担の軽減を行っている。
- ・高齢者に対する役員負担の軽減を図っている。
- ・世帯の状況に応じて町会費を減額している。
- ・町会費の引き下げを行った。
- ・無理な依頼は控える。

(1 1) 加入促進活動を活発にするために行政へ求める支援（複数回答）

- ・ 「転入時における市役所・出張所の窓口での説明と町会加入の呼びかけ」が56.1%で最も多く、ついで「集合住宅の開発者・所有者や不動産業者などに対する町会加入の協力の呼びかけ」が33.1%、「町会活動についての説明のチラシ・パンフレットの提供」が31.9%となっている。
- ・ 「その他」の内容は、「町会加入のメリットをPRする」「町会加入者と非加入者との格差を設ける（ごみ袋を有料にするなど）」が多く、その他、「町会の役割についての行政からのPR」「条例等の法的措置をとる」「マンション等の建設時の許可条件に町会加入を入れる」「なぜ加入しないかの調査」「地域の町会役員、班長とのコミュニケーション」などが挙げられている。一方、「加入促進の必要性を感じない」との回答もある。



- ・ 町会の世帯数別にみると、世帯数が多いほど、「転入時における市役所・出張所の窓口での説明と町会加入の呼びかけ」と「集合住宅の開発者・所有者や不動産会社などに対する町会加入の協力の呼びかけ」の割合が高くなっている。
- ・ 今後の町会が担う役割についての考え方別にみると、「ますます大きくなると思う」で「町会活動についての説明のチラシ・パンフレットの提供」と「転入時における市役所・出張所の窓口での説明と町会加入の呼びかけ」、「集合住宅の開発者・所有者や不動産会社などに対する町会加入の協力の呼びかけ」の割合が高い。
- ・ 町会長の年代別では、年代が上がるほど「集合住宅の開発者・所有者や不動産会社などに対する町会加入の協力の呼びかけ」の割合が高くなっている。

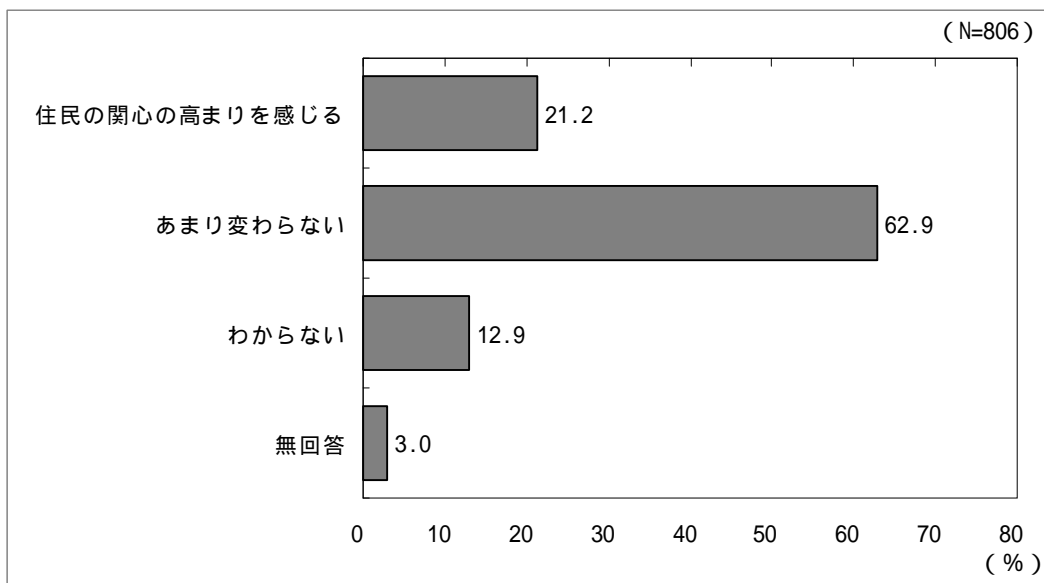
		シ 町 会 活 動 に 関 する 説 明 の チ ラ シ	遺 産 地 域 の 町 会 活 動 に 関 する 説 明 の チ ラ シ	対 する 回 答 事 例 な ど	ア ル の 提 入 を 進 め る た め の 質 問 に ユ	町 会 加 入 を 進 め る た め の 質 問 に ユ	供 ハ ウ な ど を 紹 介 し た 事 例 集 の ノ 提 ウ	他 地 域 に お け る 町 会 加 入 の 事 例 集 の ノ 提 ウ	研 修 会 の 開 催	長 会 自 治 振 興 委 員 を 対 象 と し た 町 会 加 入 促 進 活 動 に 関 する 町 会 加 入 の 事 例 集 の ノ 提 ウ	び の 窓 口 で の 説 明 と 町 役 所 加 入 の 呼 び か け	の 協 力 の 呼 び か け	集 合 住 宅 の 開 発 者 ・ 所 有 者 や 不 動 産 会 社 な ど に 対 す る 町 会 加 入 の 協 力 の 呼 び か け	そ の 他	無 回 答
全体	(N=806)	257 (31.9)	102 (12.7)	143 (17.7)	101 (12.5)	52 (6.5)	452 (56.1)	267 (33.1)	62 (7.7)	137 (17.0)					
町会の 世帯数	50世帯未満	(N=81)	17 (21.0)	8 (9.9)	4 (4.9)	4 (4.9)	2 (2.5)	36 (44.4)	16 (19.8)	7 (8.6)	18 (22.2)				
	50～100世帯未満	(N=219)	75 (34.2)	29 (13.2)	46 (21.0)	30 (13.7)	15 (6.8)	118 (53.9)	64 (29.2)	13 (5.9)	35 (16.0)				
	100～150世帯未満	(N=216)	64 (29.6)	24 (11.1)	42 (19.4)	27 (12.5)	18 (8.3)	122 (56.5)	75 (34.7)	17 (7.9)	35 (16.2)				
	150～200世帯未満	(N=115)	39 (33.9)	12 (10.4)	18 (15.7)	16 (13.9)	7 (6.1)	68 (59.1)	47 (40.9)	6 (5.2)	18 (15.7)				
	200世帯以上	(N=139)	54 (38.8)	26 (18.7)	29 (20.9)	24 (17.3)	9 (6.5)	98 (70.5)	57 (41.0)	16 (11.5)	16 (11.5)				
町会の 役割	ますます大きくなる と思う	(N=247)	92 (37.2)	38 (15.4)	52 (21.1)	43 (17.4)	27 (10.9)	162 (65.6)	112 (45.3)	25 (10.1)	21 (8.5)				
	あまり変わらないと 思う	(N=439)	140 (31.9)	54 (12.3)	77 (17.5)	49 (11.2)	20 (4.6)	238 (54.2)	127 (28.9)	33 (7.5)	74 (16.9)				
	わからない	(N=90)	20 (22.2)	9 (10.0)	11 (12.2)	6 (6.7)	2 (2.2)	46 (51.1)	23 (25.6)	4 (4.4)	19 (21.1)				
年代	20代・30代	(N=36)	6 (16.7)	9 (25.0)	4 (11.1)	4 (11.1)	2 (5.6)	22 (61.1)	9 (25.0)	3 (8.3)	4 (11.1)				
	40代	(N=87)	25 (28.7)	11 (12.6)	17 (19.5)	8 (9.2)	1 (1.1)	44 (50.6)	20 (23.0)	5 (5.7)	10 (11.5)				
	50代	(N=115)	41 (35.7)	16 (13.9)	15 (13.0)	13 (11.3)	4 (3.5)	62 (53.9)	33 (28.7)	14 (12.2)	20 (17.4)				
	60代	(N=324)	105 (32.4)	32 (9.9)	62 (19.1)	40 (12.3)	16 (4.9)	182 (56.2)	110 (34.0)	21 (6.5)	59 (18.2)				
	70代以上	(N=238)	80 (33.6)	34 (14.3)	45 (18.9)	36 (15.1)	29 (12.2)	141 (59.2)	95 (39.9)	19 (8.0)	39 (16.4)				

4. これからの町会活動の活発化に向けて

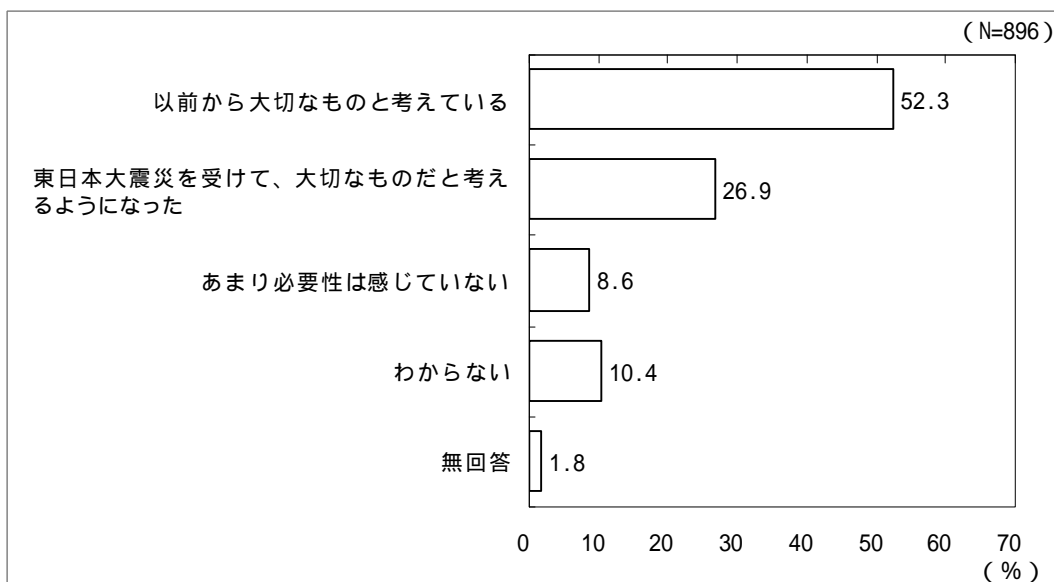
(1) 東日本大震災をきっかけとした住民の町会活動への関心の変化について

- ・ 「あまり変わらない」が62.9%で最も多く、ついで「住民の関心の高まりを感じる」が21.2%となっている。
- ・ 市民アンケートでは、近隣の方とのつきあいについて、東日本大震災を受けて大切だと思うようになった人が26.9%となっている。

【町会長・自治振興委員】



(参考) 【市民】



(注) 市民アンケートでは、「東日本大震災の発生を受けて、近隣の方とのつきあいについて、どのように考えていますか」と尋ねている。

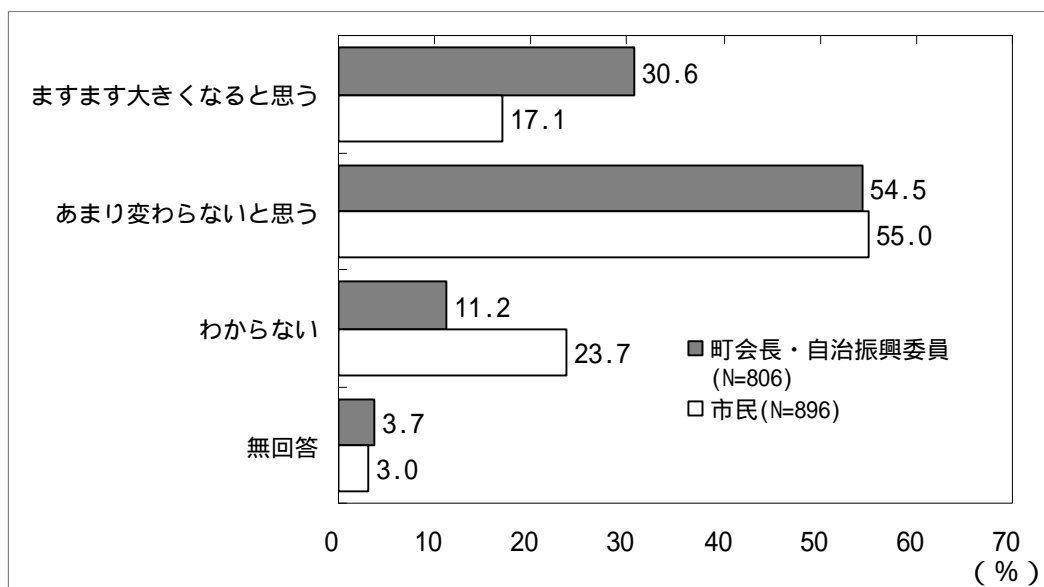
- ・ 祭りや行事の状況別にみると、「新しい催しがある」地域では「住民の関心の高まりを感じる」の割合が高いが、「新しい催しがない」地域では「あまり変わらない」の割合が高い。
- ・ 住民同士の交流の状況別では、活発な地域ほど「住民の関心の高まりを感じる」の割合が高く、活発でない地域ほど「あまり変わらない」の割合が高い傾向がみられる。

(上段:人, 下段:%)

		住民の関心の高まりを感じる	あまり変わらない	わからない	無回答
全体	(N=806)	171 (21.2)	507 (62.9)	104 (12.9)	24 (3.0)
祭りや行事	伝統的な祭り・行事がある	(N=540) 121 (22.4)	338 (62.6)	60 (11.1)	21 (3.9)
	伝統的な祭り・行事がない	(N=194) 35 (18.0)	127 (65.5)	32 (16.5)	0 (0.0)
	新しい催しがある	(N=103) 31 (30.1)	63 (61.2)	9 (8.7)	0 (0.0)
	新しい催しがない	(N=125) 14 (11.2)	95 (76.0)	16 (12.8)	0 (0.0)
	わからない	(N=21) 1 (4.8)	11 (52.4)	8 (38.1)	1 (4.8)
住民同士の交流	とても活発	(N=60) 24 (40.0)	32 (53.3)	3 (5.0)	1 (1.7)
	やや活発	(N=296) 76 (25.7)	180 (60.8)	30 (10.1)	10 (3.4)
	あまり活発でない	(N=285) 54 (18.9)	187 (65.6)	37 (13.0)	7 (2.5)
	活発でない	(N=77) 6 (7.8)	54 (70.1)	14 (18.2)	3 (3.9)
	わからない	(N=47) 4 (8.5)	25 (53.2)	15 (31.9)	3 (6.4)

(2) 今後の町会が担う役割について

- ・ 「あまり変わらないと思う」が54.5%と最も多く、ついで「ますます大きくなると思う」が30.6%となっている。
- ・ 市民アンケート結果と比較すると、「あまり変わらないと思う」が最も多いという点は同じだが、「ますます大きくなると思う」は町会長・自治振興委員で多く、市民では「わからない」が多い。



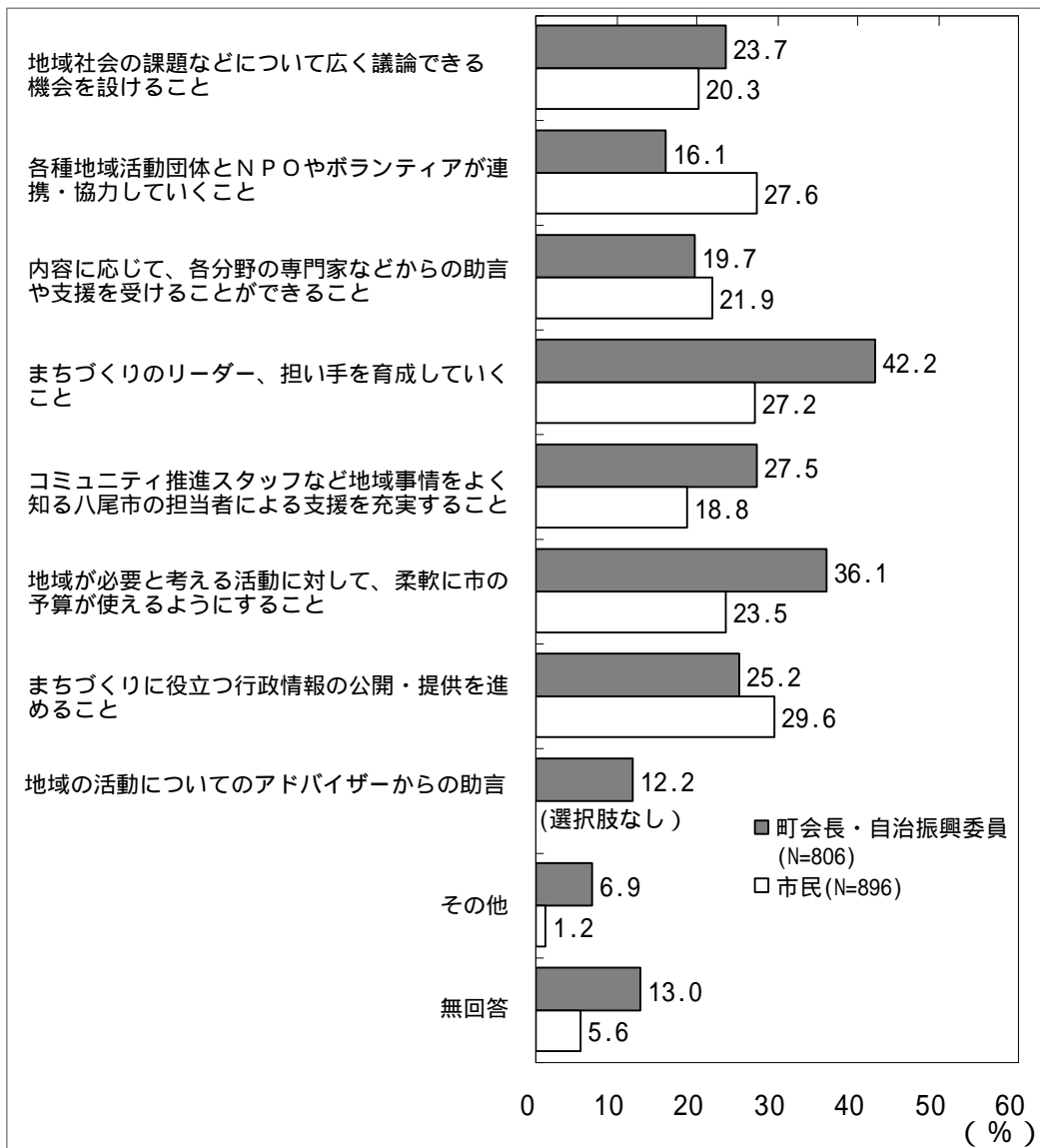
- ・ 祭りや行事の状況別にみると、「新しい催しがある」地域で「ますます大きくなると思う」の割合が高くなっている。
- ・ 住民同士の交流の状況別では、活発な地域ほど「ますます大きくなると思う」の割合が高くなる傾向がみられる。

(上段:人, 下段:%)

			と 思 う ま す ま す 大 き く な る	思 あ ま り 変 わ ら な い と	わ か ら な い	無 回 答
全体	(N=806)		247 (30.6)	439 (54.5)	90 (11.2)	30 (3.7)
祭りや 行事	伝統的な祭り・行事 がある	(N=540)	161 (29.8)	299 (55.4)	57 (10.6)	23 (4.3)
	伝統的な祭り・行事 がない	(N=194)	61 (31.4)	110 (56.7)	22 (11.3)	1 (0.5)
	新しい催しがある	(N=103)	41 (39.8)	51 (49.5)	8 (7.8)	3 (2.9)
	新しい催しがない	(N=125)	36 (28.8)	73 (58.4)	16 (12.8)	0 (0.0)
	わからない	(N=21)	4 (19.0)	10 (47.6)	5 (23.8)	2 (9.5)
住民同士 の交流	とても活発	(N=60)	31 (51.7)	22 (36.7)	4 (6.7)	3 (5.0)
	やや活発	(N=296)	107 (36.1)	156 (52.7)	23 (7.8)	10 (3.4)
	あまり活発でない	(N=285)	72 (25.3)	174 (61.1)	28 (9.8)	11 (3.9)
	活発でない	(N=77)	18 (23.4)	44 (57.1)	12 (15.6)	3 (3.9)
	わからない	(N=47)	7 (14.9)	20 (42.6)	17 (36.2)	3 (6.4)

(3) 町会活動を活発にするために必要なことについて(複数回答)

- ・ 「まちづくりのリーダー、担い手を育成していくこと」が42.2%で最も多く、ついで「地域が必要と考える活動に対して、柔軟に市の予算が使えるようにすること」が36.1%、「コミュニティ推進スタッフなど地域事情をよく知る八尾市の担当者による支援を充実すること」が27.5%、「まちづくりに役立つ行政情報の公開・提供を進めること」が25.2%、「地域社会の課題などについて広く議論できる機会を設けること」が23.7%となっている。
- ・ 市民アンケート結果と比較すると、市民アンケートでは「各種地域活動団体とNPOやボランティアが連携・協力していくこと」が町会長・自治振興委員アンケートよりも11.5%高くなっているが、「まちづくりのリーダー、担い手を育成していくこと」は15.0%、「地域が必要と考える活動に対して、柔軟に市の予算が使えるようにすること」が12.6%低くなっている。
- ・ 「その他」の主なものは、「地域住民の交流の活発化」「住民の意識改革」、「役員負担の軽減」「行政が現場を知ること」である。



町会活動を活発にするために必要なことについて(つづき)

- ・ 祭りや行事の状況別にみると、「新しい催しがある」地域では、「各種地域活動団体とNPOやボランティアが連携・協力していくこと」「内容に応じて、各分野の専門家などからの助言や支援を受けることができること」「コミュニティ推進スタッフなど地域事情をよく知る八尾市の担当者による支援を充実すること」の割合が高い。
- ・ 一方、「新しい催しがない」地域では、「まちづくりのリーダー、担い手を育成していくこと」の割合が高くなっている。
- ・ 住民同士の交流の状況別では、活発な地域ほど「地域社会の課題などについて広く議論できる機会を設けること」と「地域が必要と考える活動に対して、柔軟に市の予算が使えるようにすること」の割合が高い。

(上段:人, 下段:%)

		議論できる機会を設けること	各種地域活動団体とNPOやボランティアが連携・協力していくこと	内容に応じて、各分野の専門家などからの助言や支援を受けること	育成していくリーダー、担い手を	地域事情をよく知る八尾市の担当者	コミュニティ推進スタッフなど	地域が必要と考える活動に	まちづくりに役立つ行政情報の	地域からの活動についてのアドバイ	その他	無回答
全体	(N=806)	191 (23.7)	130 (16.1)	159 (19.7)	340 (42.2)	222 (27.5)	291 (36.1)	203 (25.2)	98 (12.2)	56 (6.9)	105 (13.0)	
祭りや 行事	伝統的な祭り・ 行事がある	(N=540)	138 (25.6)	86 (15.9)	110 (20.4)	221 (40.9)	154 (28.5)	209 (38.7)	142 (26.3)	63 (11.7)	31 (5.7)	69 (12.8)
	伝統的な祭り・ 行事がない	(N=194)	45 (23.2)	33 (17.0)	31 (16.0)	87 (44.8)	51 (26.3)	60 (30.9)	47 (24.2)	23 (11.9)	20 (10.3)	27 (13.9)
	新しい催しがある	(N=103)	28 (27.2)	23 (22.3)	30 (29.1)	48 (46.6)	34 (33.0)	41 (39.8)	30 (29.1)	12 (11.7)	2 (1.9)	11 (10.7)
	新しい催しがない	(N=125)	31 (24.8)	20 (16.0)	19 (15.2)	66 (52.8)	35 (28.0)	45 (36.0)	30 (24.0)	23 (18.4)	11 (8.8)	10 (8.0)
	わからない	(N=21)	1 (4.8)	3 (14.3)	7 (33.3)	9 (42.9)	10 (47.6)	4 (19.0)	3 (14.3)	4 (19.0)	1 (4.8)	4 (19.0)
住民同士の 交流	とても活発	(N=60)	17 (28.3)	10 (16.7)	13 (21.7)	22 (36.7)	15 (25.0)	28 (46.7)	11 (18.3)	6 (10.0)	6 (10.0)	4 (6.7)
	やや活発	(N=296)	85 (28.7)	60 (20.3)	70 (23.6)	146 (49.3)	87 (29.4)	133 (44.9)	85 (28.7)	36 (12.2)	15 (5.1)	30 (10.1)
	あまり活発でない	(N=285)	62 (21.8)	45 (15.8)	57 (20.0)	121 (42.5)	86 (30.2)	85 (29.8)	74 (26.0)	37 (13.0)	12 (4.2)	43 (15.1)
	活発でない	(N=77)	11 (14.3)	7 (9.1)	10 (13.0)	22 (28.6)	15 (19.5)	17 (22.1)	13 (16.9)	10 (13.0)	15 (19.5)	14 (18.2)
	わからない	(N=47)	8 (17.0)	3 (6.4)	6 (12.8)	12 (25.5)	9 (19.1)	10 (21.3)	10 (21.3)	6 (12.8)	3 (6.4)	10 (21.3)

- ・ 町会活動を活発にするために必要なことについて、町会の世帯数の規模別にみると、世帯数が多いほど「地域社会の課題などについて広く議論できる機会を設けること」と「地域が必要と考える活動に対して、柔軟に市の予算が使えるようにすること」の割合が高くなる傾向がみられる。
- ・ 今後の町会が担う役割についての考え方別にみると、「ますます大きくなると思う」では、「まちづくりのリーダー、担い手を育成していくこと」「地域社会の課題などについて広く議論できる機会を設けること」「地域が必要と考える活動に対して、柔軟に市の予算が使えるようにすること」の割合が高くなっている。
- ・ 町会長の年代別にみると、年代が上がるほど、「地域社会の課題などについて広く議論できる機会を設けること」と「地域が必要と考える活動に対して、柔軟に市の予算が使えるようにすること」の割合が高くなっている。

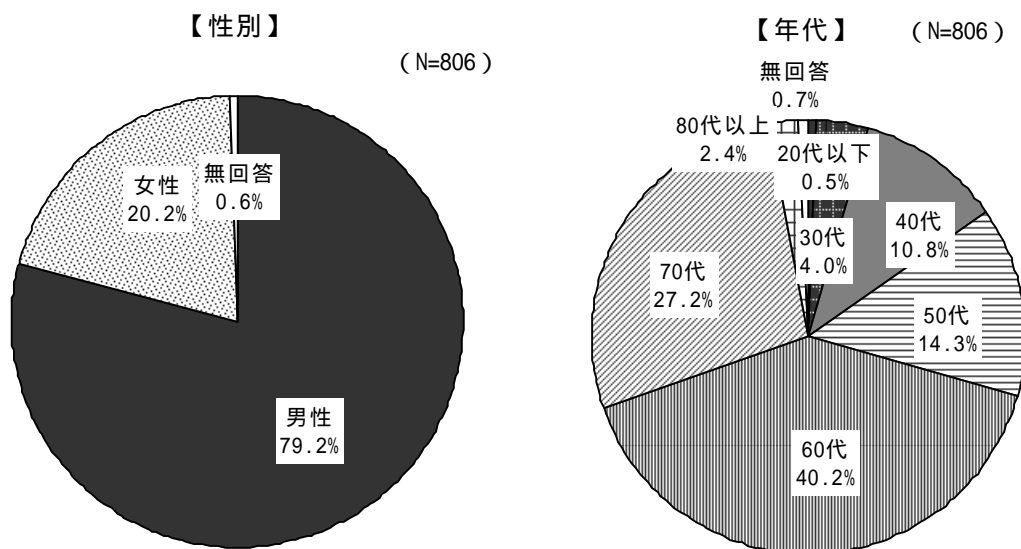
(上段:人, 下段:%)

		議論できる機会を設けること	地域社会の課題などについて広く	地域社会の課題などについて広く議論できる機会を設けること	地域社会の課題などについて広く議論できる機会を設けること	地域社会の課題などについて広く議論できる機会を設けること	地域社会の課題などについて広く議論できる機会を設けること	地域社会の課題などについて広く議論できる機会を設けること	地域社会の課題などについて広く議論できる機会を設けること	地域社会の課題などについて広く議論できる機会を設けること	地域社会の課題などについて広く議論できる機会を設けること	地域社会の課題などについて広く議論できる機会を設けること	その他	無回答
全体	(N=806)	191 (23.7)	130 (16.1)	159 (19.7)	340 (42.2)	222 (27.5)	291 (36.1)	203 (25.2)	98 (12.2)	56 (6.9)	105 (13.0)			
町会の世帯数	50世帯未満	(N=81)	12 (14.8)	10 (12.3)	13 (16.0)	32 (39.5)	19 (23.5)	18 (22.2)	19 (23.5)	6 (7.4)	5 (6.2)	13 (16.0)		
	50～100世帯未満	(N=219)	56 (25.6)	33 (15.1)	45 (20.5)	92 (42.0)	61 (27.9)	77 (35.2)	48 (21.9)	35 (16.0)	15 (6.8)	30 (13.7)		
	100～150世帯未満	(N=216)	44 (20.4)	36 (16.7)	41 (19.0)	86 (39.8)	62 (28.7)	73 (33.8)	55 (25.5)	23 (10.6)	16 (7.4)	28 (13.0)		
	150～200世帯未満	(N=115)	28 (24.3)	17 (14.8)	24 (20.9)	50 (43.5)	32 (27.8)	44 (38.3)	40 (34.8)	14 (12.2)	6 (5.2)	10 (8.7)		
	200世帯以上	(N=139)	45 (32.4)	29 (20.9)	33 (23.7)	69 (49.6)	46 (33.1)	71 (51.1)	34 (24.5)	18 (12.9)	11 (7.9)	11 (7.9)		
町会の役割	ますます大きくなると思う	(N=247)	93 (37.7)	57 (23.1)	61 (24.7)	142 (57.5)	86 (34.8)	125 (50.6)	74 (30.0)	41 (16.6)	16 (6.5)	8 (3.2)		
	あまり変わらないと思う	(N=439)	87 (19.8)	61 (13.9)	80 (18.2)	165 (37.6)	117 (26.7)	143 (32.6)	107 (24.4)	42 (9.6)	35 (8.0)	56 (12.8)		
	わからない	(N=90)	8 (8.9)	9 (10.0)	15 (16.7)	30 (33.3)	16 (17.8)	19 (21.1)	21 (23.3)	13 (14.4)	4 (4.4)	21 (23.3)		
年代	20代・30代	(N=36)	3 (8.3)	7 (19.4)	11 (30.6)	17 (47.2)	13 (36.1)	7 (19.4)	3 (8.3)	9 (25.0)	2 (5.6)	2 (5.6)		
	40代	(N=87)	13 (14.9)	11 (12.6)	19 (21.8)	38 (43.7)	19 (21.8)	25 (28.7)	20 (23.0)	12 (13.8)	4 (4.6)	10 (11.5)		
	50代	(N=115)	20 (17.4)	17 (14.8)	24 (20.9)	44 (38.3)	31 (27.0)	42 (36.5)	30 (26.1)	12 (10.4)	12 (10.4)	12 (10.4)		
	60代	(N=324)	78 (24.1)	50 (15.4)	60 (18.5)	125 (38.6)	84 (25.9)	124 (38.3)	88 (27.2)	32 (9.9)	17 (5.2)	48 (14.8)		
	70代以上	(N=238)	76 (31.9)	45 (18.9)	45 (18.9)	116 (48.7)	74 (31.1)	92 (38.7)	62 (26.1)	33 (13.9)	20 (8.4)	28 (11.8)		

5. 回答者の属性

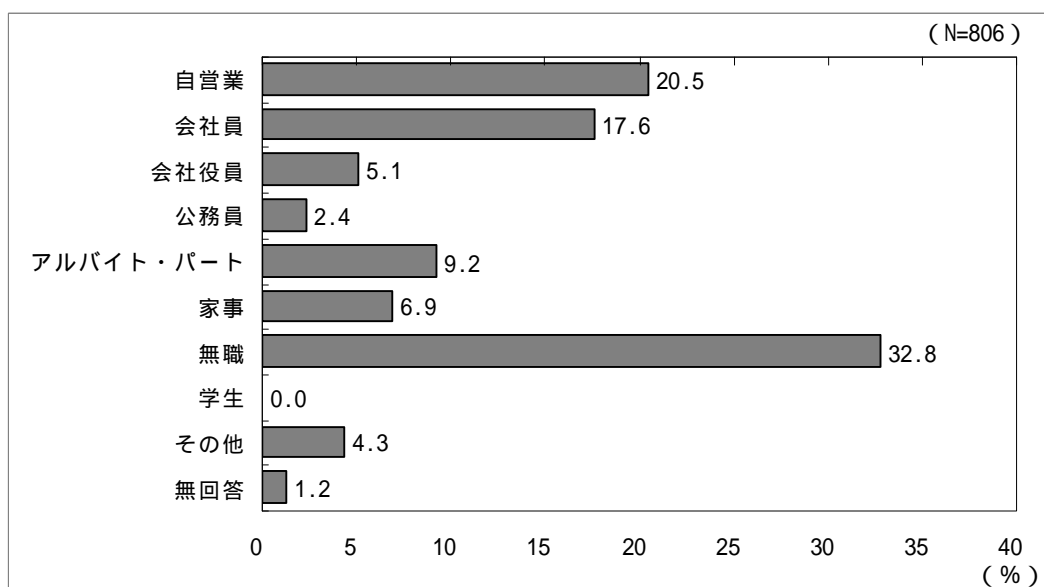
(1) 性別・年代

- ・性別は、「男性」が79.2%、「女性」が20.2%で、男性のほうが多い。
- ・年代は、「60代」が40.2%で最も多く、ついで「70代」が27.2%、「50代」が14.3%、「40代」が10.8%となっている。



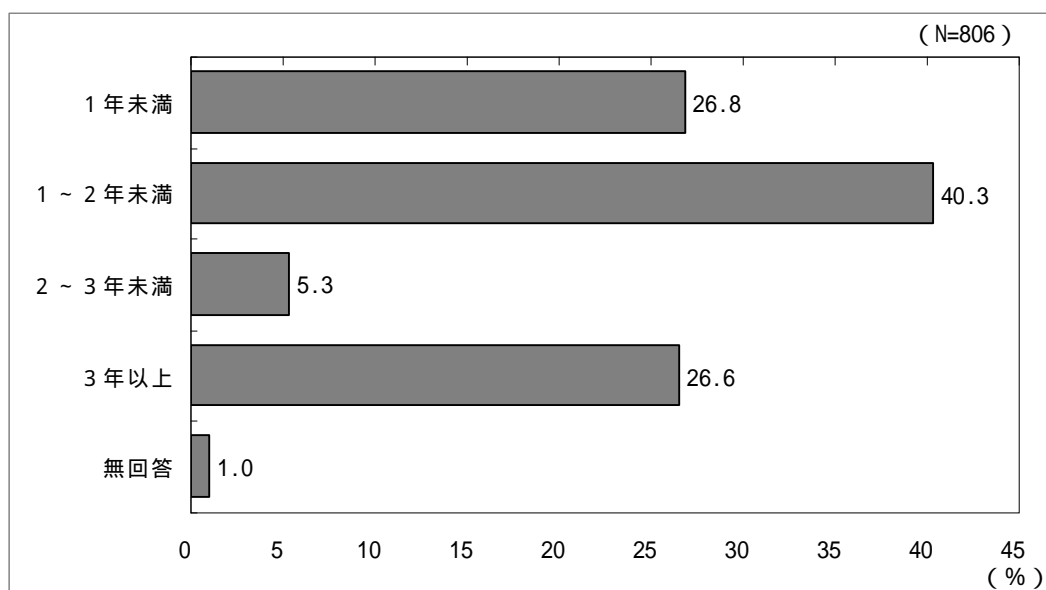
(2) 職業

- ・「無職」が32.8%で最も多く、ついで「自営業」が20.5%、「会社員」が17.6%となっている。

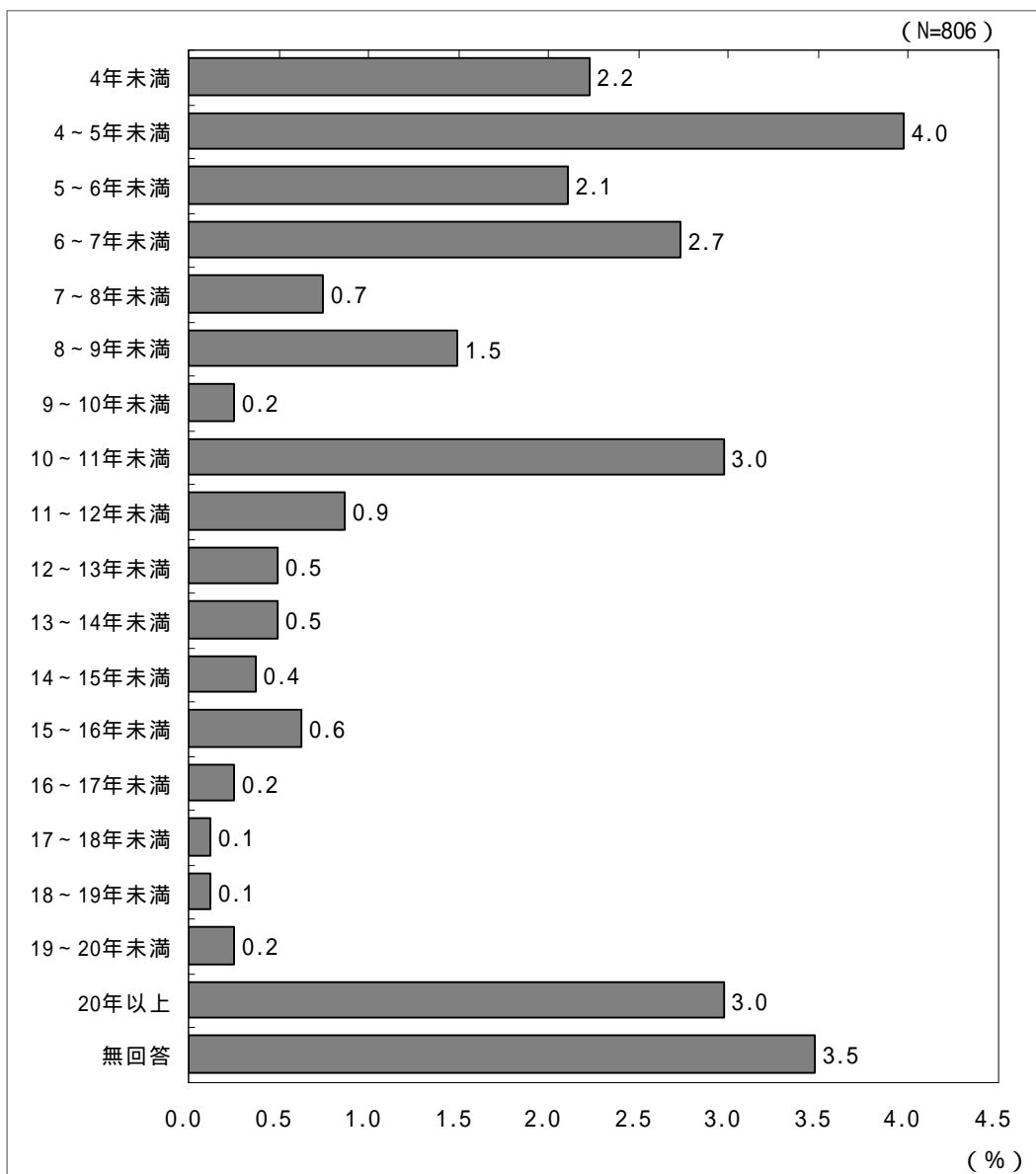


(3) 町会長・自治振興委員に就任してからの年数

- ・ 「1～2年未満」が40.3%で最も多く、ついで「1年未満」が26.8%、「3年以上」が26.6%、「2～3年未満」が5.3%となっている。
- ・ 「3年以上」の内訳では、「4～5年未満」が4.0%で最も多く、ついで「10～11年未満」と「20年以上」がいずれも3.0%、「6～7年未満」が2.7%となっている。

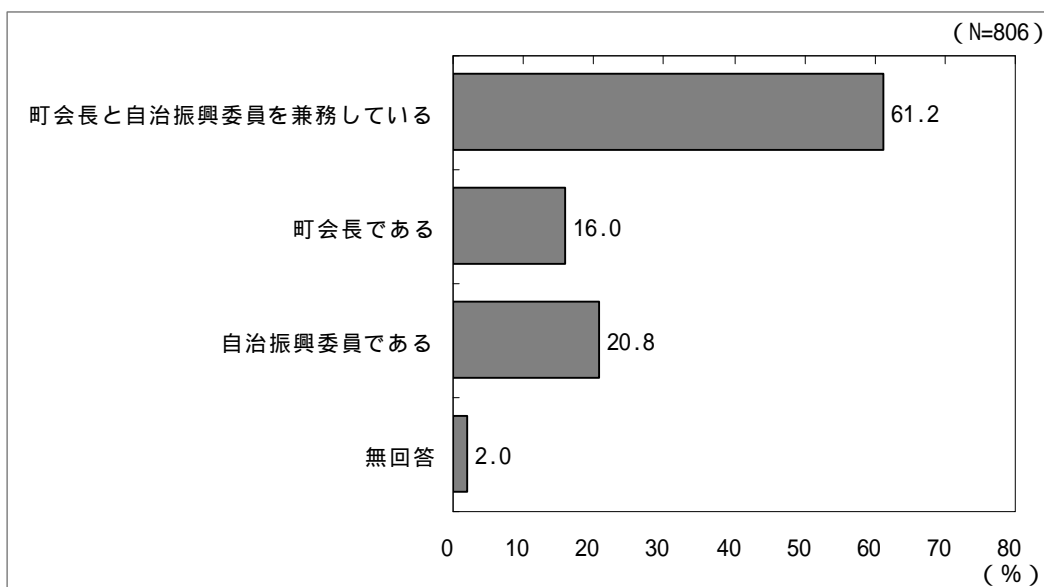


【「3年以上」の内訳】



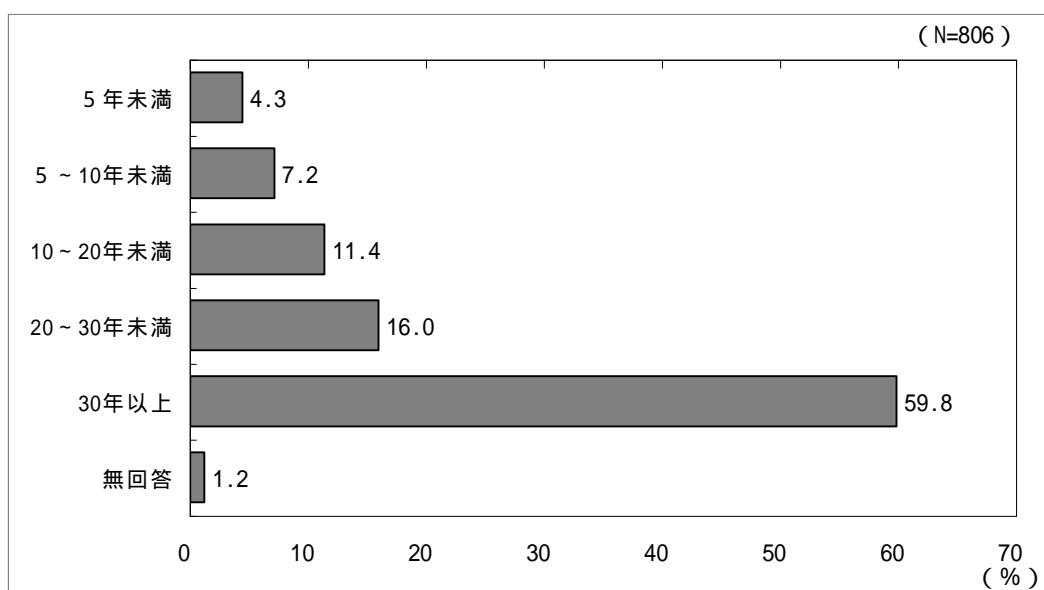
(4) 町会長と自治振興委員の就任状況について

・「町会長と自治振興委員を兼務している」が61.2%で最も多く、ついで「自治振興委員である」が20.8%、「町会長である」が16.0%となっている。



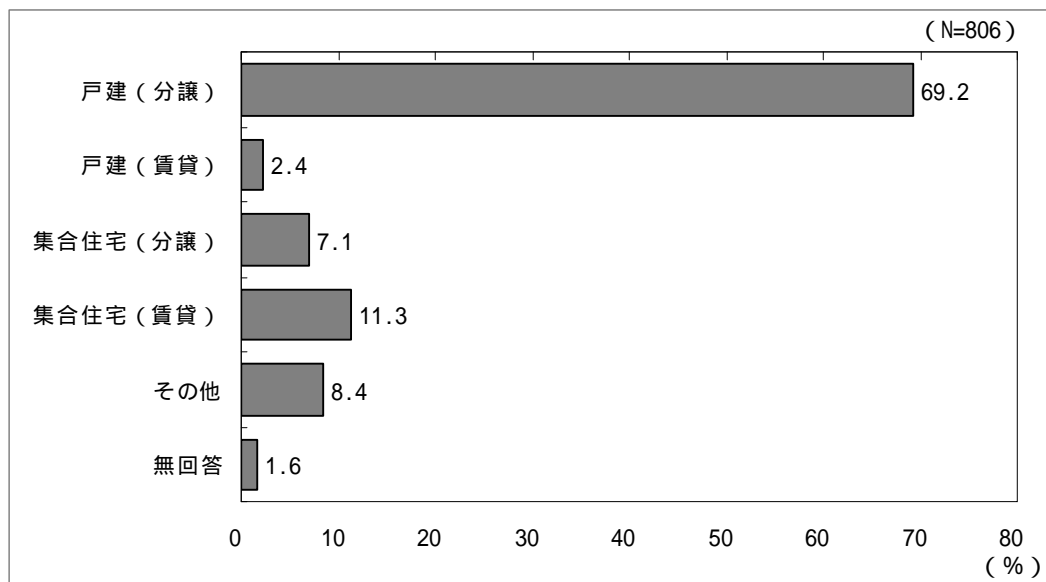
(5) 現在の地域（小学校区）での居住年数について

・「30年以上」が59.8%で最も多く、ついで「20～30年未満」が16.0%、「10～20年未満」が11.4%、「5～10年未満」が7.2%、「5年未満」が4.3%となっている。



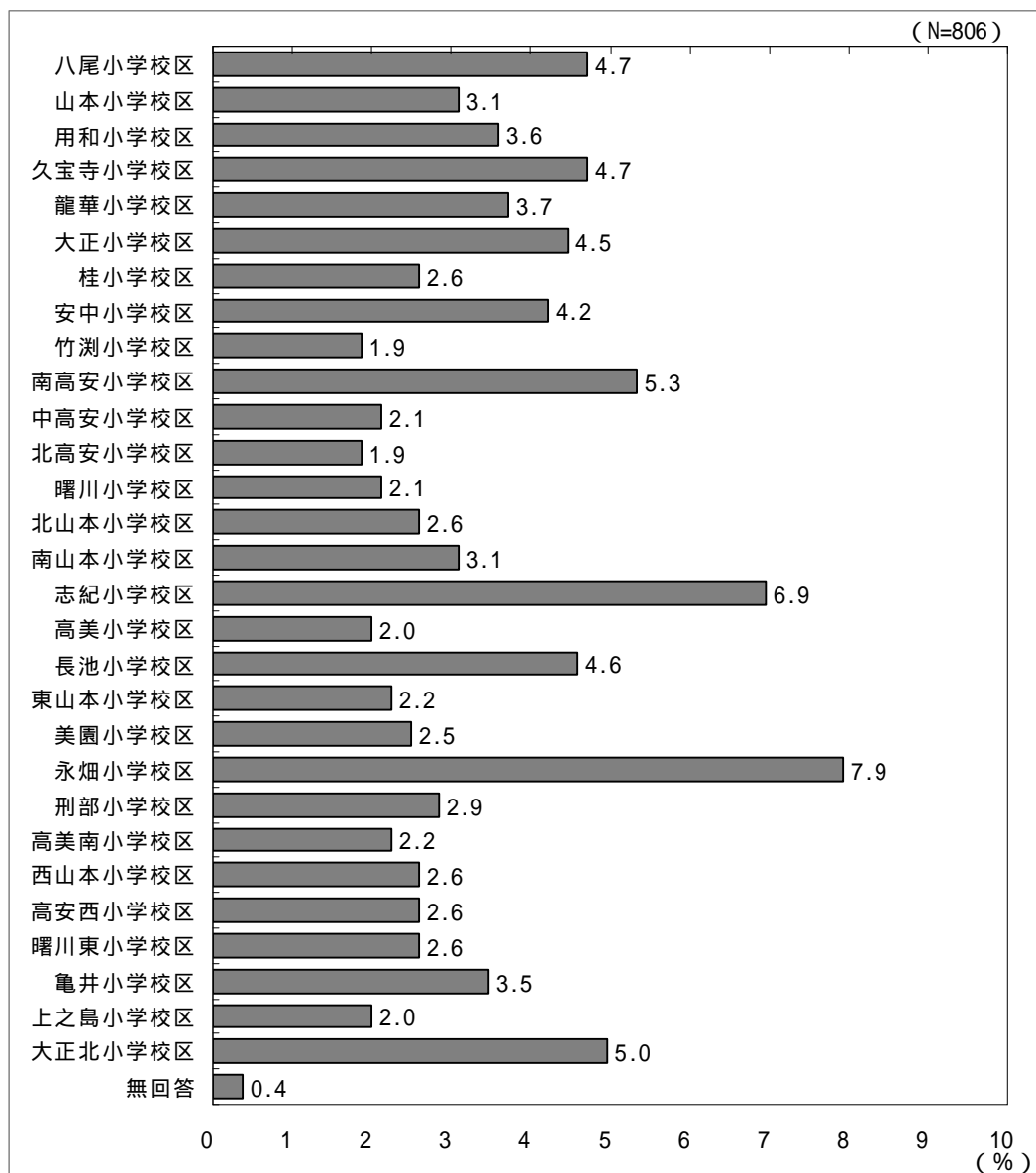
(6) 現在の住居の種類について

・「戸建(分譲)」が69.2%で最も多く、ついで「集合住宅(賃貸)」が11.3%、「集合住宅(分譲)」が7.1%、「戸建(賃貸)」が2.4%となっている。



(7) お住まいの小学校区について

- ・「永畑小学校区」が7.9%で最も多く、ついで「志紀小学校区」が6.9%、「南高安小学校区」が5.3%、「大正北小学校区」が5.0%となっている。



(8) 町会活動のあり方や、町会への加入促進活動についての意見(自由回答)

行政との協働や行政への要望に関すること(75件)

- ・ 転入時、窓口における町会の説明や勧誘をしてほしい。
- ・ 市の窓口にごみ袋を取りに来た人が町会に加入していない場合、その理由を尋ねるアンケートを実施してはどうか。
- ・ 土地開発業者が市役所の建築指導課に開発計画を提出した時、町会加入をその場で説明し、加入を促すように指導することも一つの手段である。
- ・ 町会活動を活発にするための支援をしてほしい。
- ・ 基盤ができていない町会に対しては、市の担当者が直接アドバイスしてほしい。
- ・ 各町会における有効な取り組みの具体例を、町会へフィードバックしてほしい。
- ・ 集会所の確保を支援してほしい(地域の公共施設の紹介、空き家の借り上げなど)。
- ・ コミュニティ推進スタッフに協力してほしい。
- ・ 行事に対して行政からの支援をお願いしたい。
- ・ 市からの依頼や配布物が多い。
- ・ 行政からの情報伝達方法は、回覧板方式だけではなく、パソコン、インターネット、携帯電話(特にスマートフォン)をうまく活用すべき。
- ・ 校区と町会の範囲が一致しないことで不便を感じることもある。
- ・ 住民からの要望への回答が遅いため、早急に対応してほしい。

町会加入の必要性やその理解促進に関すること(69件)

- ・ 加入促進のためには、メリット・デメリットを明確にし、理解してもらうことが必要。
- ・ 町会活動のメリットが市政だよりとごみ袋の配布だけと思っている人が多い。
- ・ 町会が何をしているか知らない人が多いため、もっとPRすることが必要。
- ・ 町会加入のメリットや町会費、町会の催し物、市の施設の見学案内などをお知らせするチラシを作成して加入促進に努めている。
- ・ 長年その地域に住んでいる人は加入が当たり前だと思っているが、特に賃貸の集合住宅に住む若い人は長く住むことを考えていないようで、加入者が少ない。
- ・ 傾向として、新しく開発された区画の世帯は若い世代の世帯が集まるので、町会加入せず、その中でのおつきあいをされているが、それでも不自由はない。
- ・ 町会に加入していて良かった、安心して生活できると感じてもらうことが課題。
- ・ 難しいことだが、みんなで支え合っているという意識を誰もが共有できれば、変われることができると思う。

地域の少子高齢化に関すること(59件)

- ・ 地域の高齢化が進み、町会活動への参加者が少なくなっている。
- ・ 一人暮らし高齢者が増えてきており、一人暮らし高齢者の町会加入率も約50%程度である。
- ・ 高齢者の一人暮らしや二人暮らしが増え、今後ますます民生委員等との連携や町

会内でのフォローが必要。

- ・ 民生委員や地域包括支援センターと連携し、一人暮らし高齢者への対応を実施している。
- ・ 地域が高齢化しており、活気が必要と考えている。
- ・ 町会を退会して高齢者クラブに入る人もいる。
- ・ 地域活動の中心がシルバー世代だが、後々の事を考えれば課題である。
- ・ 地域コミュニティは大切だが、そのための活動は高齢の方々には負担が大きいのではないかと。
- ・ 昔ながらの行事を維持するだけでなく、高齢化、少子化の時代にあった行事への取り組みが必要。
- ・ 新興住宅地には若い世代が入居し、世代間格差があるので、今後は若い人と高齢者をつなぐような町会活動をもっと増やすとよいと思う。
- ・ 高齢化が進む中、高齢者の役員免除などにより、役員選出に支障が出る。
- ・ 一人暮らし高齢者の孤独死についての対応を考えてほしい。
- ・ 高齢化が進んでいるため、今後は子どもたちのことを中心に考えていきたい。
- ・ 子ども会組織がなく（小学校内でも3つぐらい）、町会内には子どもがほとんどいない。
- ・ 市民スポーツ祭では、児童数の減少により地域の町会対抗等の種目で出場者が整えられなくなり、競技を棄権せざる方向になりつつある。また、高齢化により参加者が減少しているため、高齢者も参加しやすい種目を考えることも必要ではないかと。

役員の負担に関すること（69件）

- ・ 役員になりたくないから加入しないという人も多い。
- ・ 会長・副会長・会計の三役は、高齢者には負担が大きいとため、定年制にしてほしい。
- ・ 高齢者は各種活動への参加が難しいため、他の役員に負担がかかる。
- ・ 順番制で全員が役に就けば、みんながまちのことと考えられると思うが、役に当たりたくなくて辞退する人や退会する人もいると思う。
- ・ 仕事をしながらでは、秋祭り、春のイベント、町会での葬儀、自治会などの兼務、募金活動など、余りにも負担が多すぎる。
- ・ 町会長として動く時間は平日の5時までなので、会社を抜けることが多く、負担があった。
- ・ 役員の仕事は大変だが、現役員たちがやりやすいように変えていく努力をするべきではないかと。
- ・ できれば町会長は時間に余裕のある人にしてもらいたい。
- ・ 配布物が多いことが負担で役員を受けてもらえない。
- ・ 子どもがまだ小さく、帰ってから世話をしなければならぬので、定例会がもう少しスムーズに進行するようにしてほしい。資料を事前配布すればよいのではないかと。

- ・町会長が何もかも引き受けなければならない傾向があるので、班長と仕事が分担できるような環境になってほしい。
- ・市からどんどん仕事を振られるので、役員の負担が大きくなり、なり手がいない。

住民同士の交流促進に関すること（38件）

- ・垣根を作らず、新しい住民に対しては古くからの住民から接近することが必要。
- ・隣人同士が仲良くなれば、町会全体のつながりや絆がより強力になると思う。そうすれば町会への加入が組でまとまることになり、町会活動への参加もしやすくなる。
- ・昔の隣組は行きすぎだが、近所の人顔と住んでいる所がわかる程度のおつきあいができればと思う。
- ・町会長になって、共働きや若い夫婦（子どもがいる）でも、地域とつながりを持っていたい人がいるということがわかった。
- ・転入者とのふれあいの場がない。
- ・東日本大震災後、地域のつながりの大切さがクローズアップされることが多く、改めて日頃からのつきあいの重要性を認識している。
- ・昔は向こう三軒両隣の近所づきあいがあったが、最近は地域での連帯意識が希薄化し、またプライバシー意識や個人情報保護により、人と人とのつながりが無関心・無関係になったと思う。
- ・町会活動は会釈、挨拶、声の掛け合いから進めるべき。4回、5回目位から、相手も応えるようになる。
- ・町会といっても一世帯一世帯が基本となっているのだから、隣近所とのつきあいを良くすることが大事。清掃活動やごみ拾いなど、コミュニケーションが取りやすい活動を考えていったらどうか。
- ・地域の人たちがいろいろな問題点を相談できる場所であること、地域の人たちが助け合い進めていくこと、地域の人たちが団結することが大切。
- ・人間関係が町会加入促進のキーワードであり、町会活動とともに大人と大人、子どもと大人、子どもと子どもとの関係を第一義に住民の絆を大切にしたい。

町会活動への関心や参加意欲に関すること（30件）

- ・行事があるたびに参加をお願いするが、「用事があるので」と言われる。
- ・町会活動にあまり関心がない地域で、役員に負担がかかるため積極的に動けない。
- ・「古くから住んでいる人たちが多地域での町会活動が煩わしいので引っ越ししてきた」と言われた。
- ・町会活動にも明確な目的やテーマを持たせることができれば、人々の関心が高まるのではないかと。地域防災や環境問題など関心度の高いテーマを取り上げていくことが効果的だと思う。
- ・今の状況で町会に関心を持っている方が少ないので、まずは関心を持ってもらえるようにしないとと思いますが、よい方法がわからない。
- ・町会活動が活発な地域ほど美しい気がする。ごみ・騒音など、いろんな面で心遣

いを感じる。

- ・ 町会活動の悩みは無関心層が多いこと。今年度、活性化の起爆剤とするため、多数で多様なサークルを立ち上げるべくアンケート（現状の問題点と解決策を問う）を行い、その結果を踏まえて実現していこうと考えている。
- ・ 自分が役員でない時にも協力してくれるよう意識啓発が必要と感じられる。
- ・ 子ども会に加入している親の活動は活発だが、高齢者世帯は町会活動にあまり興味がない。
- ・ 高齢化が著しく進み、町会を支えるべき40代、50代が少なくなったうえ無関心、無責任な方が多く、今後（10年後）町会組織自体が成り立っていくのか不安。

担い手の確保に関すること（22件）

- ・ 小売店主の方が多く、役員（町会長）のなり手がいない。まちづくりのリーダーの育成に力を入れてほしい。
- ・ 今後住民の方々のお世話をする役員育成が課題。
- ・ 町会設立以来町会活動と携わっているが、特に後継者の育成が問題。
- ・ 町会長の任期は2年間で持ち回りであるが、若い年齢の方に会長になってもらえる、そんな世代交代の時かと思う。
- ・ 時間の余裕のある人（年齢的には60～75歳程度か、自営業の人）が適任だと思う。活動のリーダーシップを持っている人を探し出す。こんな活動をしたらいいと思う人は多数いるが、リーダーになる人がいない。
- ・ 高齢者が増え、何年も役員を続けなければならない。さすがに負担である。かといって80歳以上の人にやってくれとも言えない。
- ・ 高齢になるまで務め、もう後任に譲りたいが、後任者が見当たらず悩んでいる。
- ・ 地域の中で役を受けてくれる若い人が出てこない。
- ・ 若い世代への役員継承（高齢者世帯の役員を免除）ができない。
- ・ 強いリーダーシップでまとめていける担い手が育ってほしい。

役員の選出方法や任期に関すること（21件）

- ・ 町会長は3～4年程度務めることが望ましい。
- ・ 毎年交替される町会は加入活動が出来ていないと聞いているので、最低でも2～4年間は留任するように進めていくように呼びかけることが必要と思われる。
- ・ ある程度の修業、経験は必要だと思う。リーダーの養成は難しい問題。
- ・ ここ数年はこれまで1年交替。持ち回りだと役員選出の前に町会を抜けてしまう（今年も10軒ぐらい抜けた）。
- ・ 役員へ任期が短いので活動時間が少ない。
- ・ 役員はできる限り持ち回り制で。町会への全員参加が望ましい。
- ・ 役員の代替わりは課題だが、抽選や持ち回りによる選出については疑問。また任期についても最低2年は必要だが、会則で1年規定されている所が数箇所ある。
- ・ 班長、会計が6ヶ月で交替。コミュニケーションがしづらい。
- ・ くじ引きで町会長が当たる町会は、古くから住んでおられる方が長年、町会長を

やっておられる地域と比べて、活動の基盤すらないように感じる。

- ・地域の信頼ある方に長期（3～5年）やってもらうようにできたらよいと思う。
- ・1年交代の役員で、前年度と変化なく1年を終えてしまう。

町会加入者/非加入者の差異化に関すること（20件）

- ・町会加入者と非加入者のメリット・デメリットの明確化をさらに強めてほしい。
- ・町会加入していないといろいろな市からのサービス（市政だよりやごみ袋の配布）等で不利になるように、あえて差別化をはからないと解決しない。
- ・町会に加入していない人のごみ袋は有料にする。
- ・奇抜な提案だとは思いますが、ごみ袋は町会員にならないともらえないと制限してみても。市民税を町会員には軽減してみても。
- ・町会未加入者が町会経由のサービスを役所から直接に受けるのであれば、別途負担頂かなければ町会側の不公平感が大きくなると考えられる。

町会加入の強制に関すること（18件）

- ・町会へは必ず加入するものだと法的な働きかけを行う。
- ・分譲住宅の場合、開発業者に入居者の町会加入を条件とする。
- ・府営住宅は町会への加入が契約の条件になっている。マンションなどでも契約の条件の中に町会への加入を入れてはどうかと思う。
- ・建築確認時に町会加入義務付け等行政で検討すべき。
- ・開発者、所有者、不動産業者、大家よりの勧誘、または家賃に含めての町会費の徴収。
- ・「子ども会に入りたい」と言われた時は「町会に入って頂くのが条件」と説明している。
- ・入居に際し、加入の案内と義務付けをしている。
- ・マンション入居にあたり町会加入を義務付けている。

町会費に関すること（18件）

- ・工場は人が居住していない所が多く、町会費を徴収するのに班長（組長）が苦労している。
- ・町会費を払わなくても運営できる仕組みができないものかと思う。
- ・生活保護受けている人は町会費を払えない。
- ・ワンルームマンション、文化住宅の町会加入が極めて悪い。町会費（月300円）の負担が困難だとして加入を拒んでいる。
- ・会計に余裕があるので、ここ2～3年町会費を集めていない。年2,400円支払ってごみ袋の自宅配布だけでは...という意見もある。
- ・何をどのように使われているかが分からない。町会費250円も決して安くない。
- ・一人暮らし高齢者には町会費は負担が大きい。
- ・町会費が負担となって町会加入をためられる場合があると思う。町会活動費の公的援助を増額してほしい。

- ・年会費4,800円は一人暮らしや子どもの多い家庭には負担大かもしれないが、今のところ誰も反対はない。
- ・高齢の方で町会費を支払えない場合が多いので、減免できれば気軽に加入してもらえるのではないか。
- ・町会費ゼロ化へ...活動する上では運営費（会館の電気・水道代や、町会独自の配布物の費用（紙代、コピー代など）がどうしても必要となるため、これらは市の負担とし、会費ゼロとして頂きたい。
- ・年金生活者にとって年3,600円の町会費は大きな負担。

防犯・防災に関すること（16件）

- ・何か災害が起こったときに防災活動がスムーズに機能するのか少し心配。
- ・非常時、町会として助け合えるよう日頃から活動を行っている。
- ・震災時にどう対応すればよくわからないので、マニュアルがあれば助かる。避難先や避難通路については、意外と中学校や小学校の場所や通路を知らない方も多いかも。
- ・エレベーターで小学生が狙われる事件が数回発生したため、昨年度住民がお金を出し合いエレベーター内が見える防犯カメラを設置した。
- ・防災対策訓練を兼ねたイベントを年2回ほど、住民の親睦を兼ねて催行している。
- ・本町会では補助を活用して、順次LED防犯灯に変更している。町会にある防犯灯をLEDに変えるのに120万円ほどかかったが、10年間の取り替えいらずと聞いている。すると1年で12万の支出であり、それで道路が明るく防犯が進むならコストは安いと思う。

大きな問題はない、現状のままでよい（14件）

- ・長く住んでおられる方々が多いのであまり揉め事がない点が良いと思う。
- ・問題があれば、定例会で意見交換するので、これで良いと思われる。

個人情報に関すること（11件）

- ・業者から賃貸マンションの個人情報を教えられないとの回答があり、何度家を訪ねても会えない場合が多い。
- ・情報がないと動けないので、70歳以上のリストなど情報がほしいが、個人情報だとして出したがらない人もいる。
- ・個人情報ということで、町会員のことについて市が教えてくれない。
- ・社会全般、個人情報の保護にあまりにも過敏になりすぎている。当町会のように戸別住宅の多い地域で防災活動を積極的に進めるためには、どこに一人住まいの高齢者がいるのか、どこに寝たきりの人がいるのかなどの情報は、隣近所全員が共有すべき。
- ・個人情報の取り扱いがわかりにくい。
- ・高齢者や体の不自由な人の情報は、民生委員にはおりにくるが、町会長にはおりにこない。行政も、守秘義務といって教えてくれない。そんな状態では、何かあ

った時に町会が動けない。

- ・安否確認について、最低限の情報すら集めにくい。個人情報の問題もあるが、安否情報は別次元ではないか。行政より一定の情報を下ろしてもらえないか。

集会場所に関すること（7件）

- ・地区集会所の運営について、昔のように葬祭での利用が減っているのに維持管理費が必要。何らかの補助はないのか。
- ・活動拠点となる集会所などの場がないため、交流機会が少ない。これらの確保のための支援策を望む。
- ・集会所建設のお金がない。住民総意を取るにも町会費が上げられないため、市からの援助がほしい。
- ・集会場が現在住宅の中で、近隣からうるさいとの苦情が出るため、移転が必要。

その他（95件）

- ・多種多様な職業、事情の異なる住民が集合している中で画一化した活動は困難を極めることから、一步一步個々の住民に適合した活動を進めていくことが大切。
- ・社会の変化に町会という組織がついていっていない。旧態依然のままではいけない。改革が必要。
- ・各地域で、子ども会、女性会、老人会などが開催されている。それぞれの活動内容を代表者が集まって話し合いをもてば新しいアイデアが生まれるのではないか。
- ・高齢者と若い世帯との考えが合わず意見が対立することがある。
- ・最近では転入者が会長宅へ挨拶に来るケースが少ないので、いつ転入したかわからない時もある。
- ・当町会は住民が少なすぎるので、他町会との合併の可能性を考えてほしい。
- ・福祉委員会活動と町会活動が重複。
- ・各年代により考え方が異なるので、無理のない活動、各年代に合った町会活動が望まれる。
- ・町会と自治振興委員会の交流が少ない。
- ・法人格のある町会としてのあり方。
- ・自治振興委員の活動継続のための制度の見直しや町会運営組織を検討すること（市の側も側面から指導してほしい）。
- ・町会活動がよりよく活動するためには地区委員の協力と支援が必要。
- ・他の地域の活動状況がわかったら参考になり、先進的な取り組みをしているところから刺激を受けることもある。お互いに情報交換ができる仕組みをつくっていただければと思う。
- ・若い人の多くはサラリーマンであり、平日の委員会やパトロールなどの活動に参加することが困難である。活動に町会長1人だけでなく、気軽に他の人に手伝ってもらえる関係をつくる必要がある。それと共に、できるだけ行事は土曜・日曜などの休日に行うようにして頂きたい。

